ITソリューションプロバイダー
株式会社日本キャスト

ReserveCast

セットアップマニュアル

株式会社日本キャスト
Ver.1.0
最終更新日：2025/7/23

目次

改訂履歴..... 2
はじめに..... 3
１．「ReserveCast」のインストール..... 4
　１－１．パッケージのインストール..... 4
２．デジタルエクスペリエンス設定..... 6
　２－１．デジタルエクスペリエンスの有効化とサイトの作成..... 6
　２－２．予約登録画面の作成..... 9
　２－３．予約・申込 キャンセル画面の作成..... 14
　２－４．お問合せ画面の作成..... 16
　２－５．お問合せ詳細画面の作成..... 17
　２－６．ゲストユーザーのタイムゾーンの設定..... 23
　２－７．デフォルトのサイト言語の設定..... 26
　２－８．サイトの公開..... 28
　２－９．メンバーの追加..... 30
　２－１０．サイトの有効化..... 32
３．権限設定..... 33
　３－１．ゲストユーザーの共有設定..... 33
　３－２．ゲストーユーザー用権限セットの割り当て..... 34
　３－３．カスタマーユーザー用権限セットの割り当て..... 36
　３－４．管理者ユーザー用権限セットの割り当て..... 38
　３－５．プロファイルの設定..... 40
４．その他の設定..... 41
　４－１．組織のアドレス設定..... 41
　４－２．ReserveCast設定..... 43
　４－３．既存ページレイアウトへのカスタム項目の追加..... 44
Appendix..... 45
　１．お問合せ先..... 45

改定履歴

Ver.	改訂日	改訂内容
1.0	2025年7月23日	初版作成

はじめに

本マニュアルは、 Salesforceに「ReserveCast」のインストールおよび各種初期設定について説明するものです。

マークの説明

マーク	意味
⚠ 注意	操作の際の注意点や、必ず認識しておく重要事項を示します。
補足	操作と関連づいて参考になることを示します。

1．「ReserveCast」のインストール

1－1．パッケージのインストール

インストール画面の「管理者のみのインストール」を選択し、「インストール」ボタンを押下します。



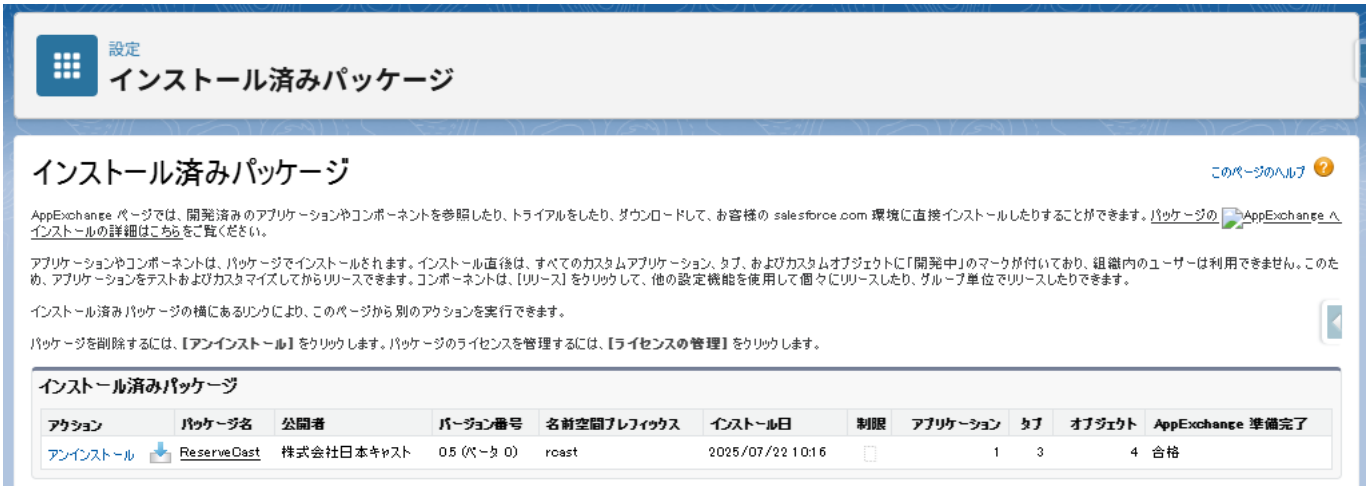
そのまましばらく待ちます。



インストール完了メッセージが表示されましたら、「完了」ボタンを押下します。



インストール済みパッケージの画面に遷移します。
以上で「ReserveCast」のインストールは完了となります。



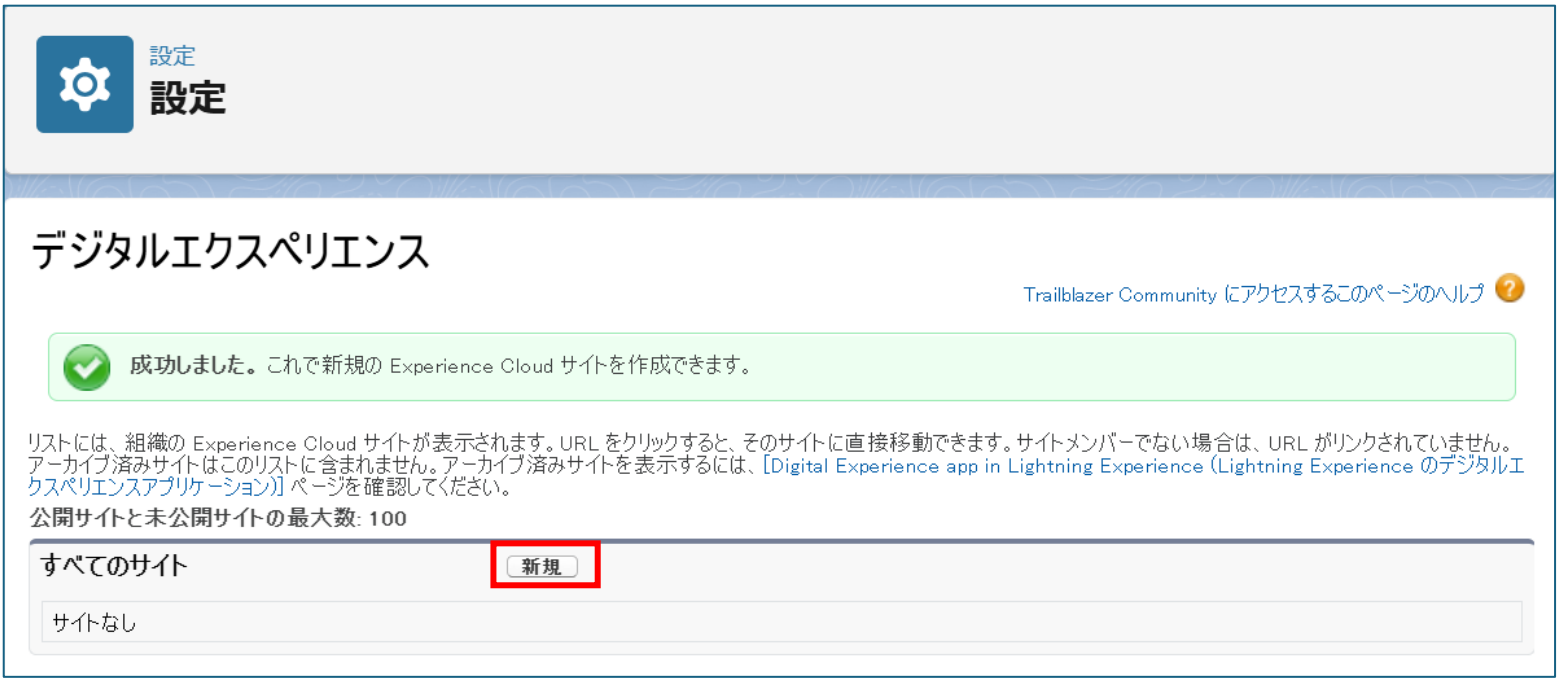
2．デジタルエクスペリエンス設定

2－1．デジタルエクスペリエンスの有効化とサイトの作成

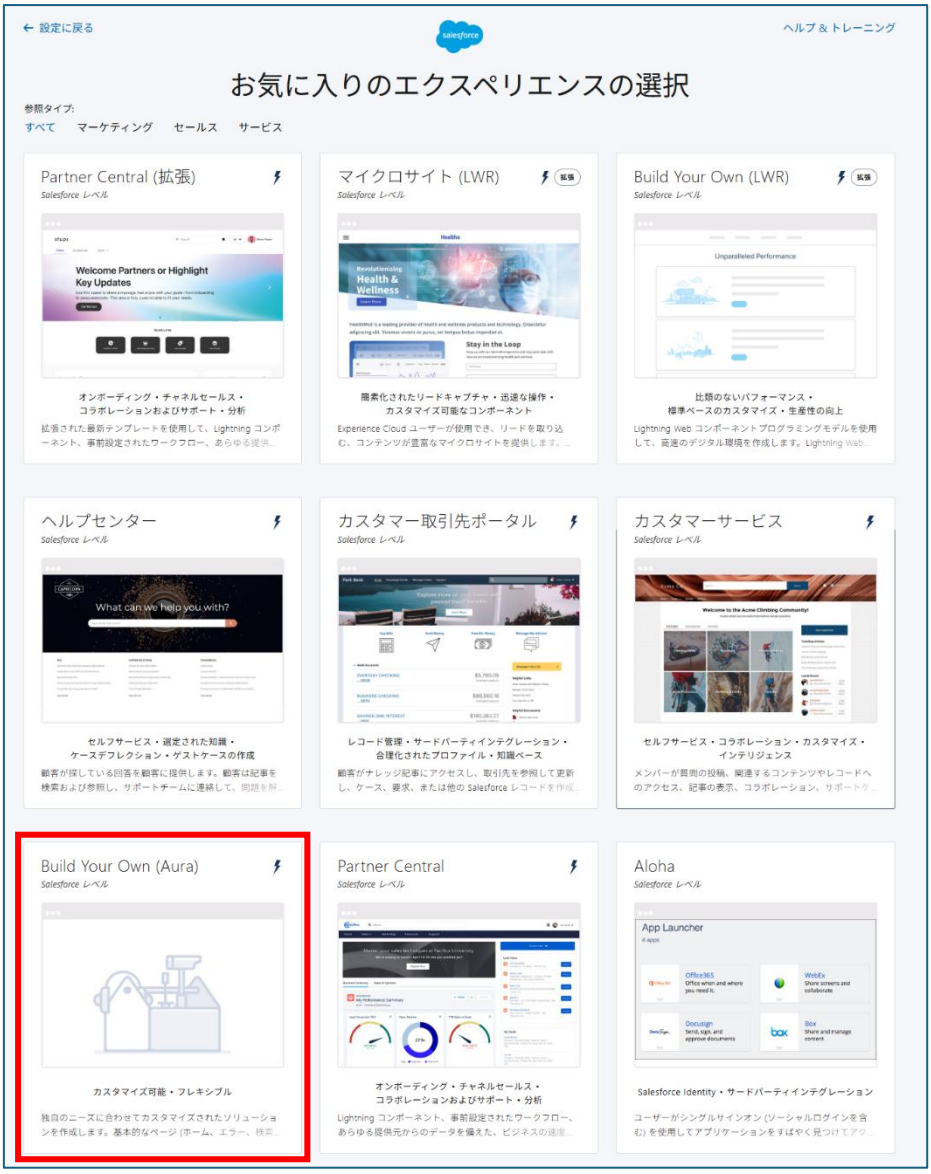
「デジタルエクスペリエンス」⇒「設定」を開き、「デジタルエクスペリエンスを有効化」にチェックを入れ、最後に「保存」ボタンを押下します。



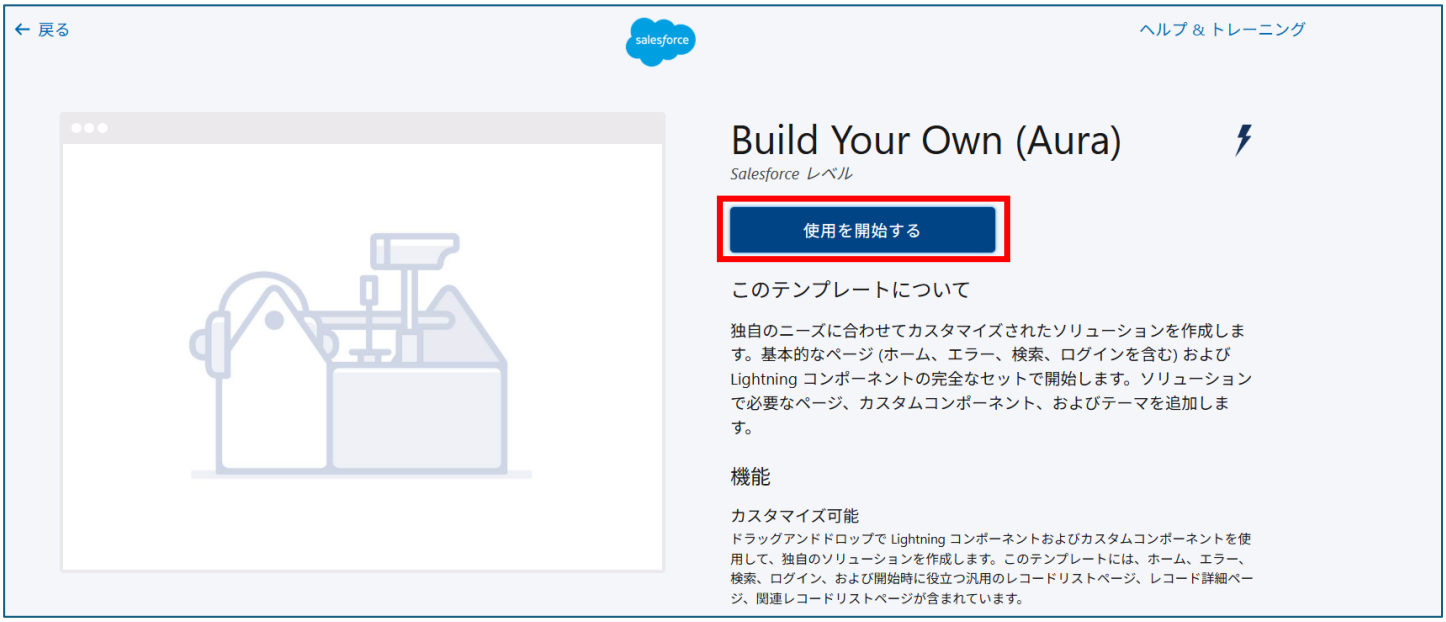
続いて「新規」ボタンを押下します。



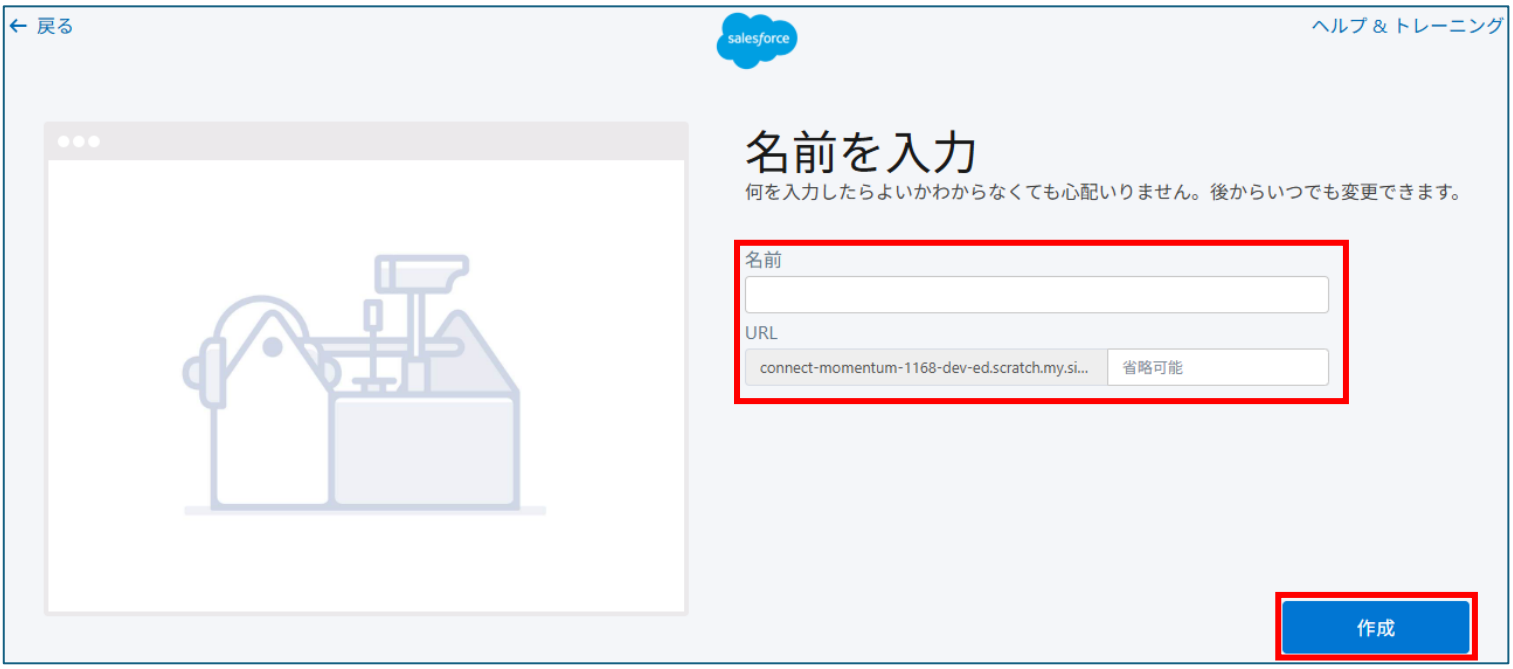
「Build Your OWN（Aura）」パネルを押下します。



「使用を開始する」ボタンを押下します。



任意の名前とURLを入力し、「作成」ボタンを押下します。

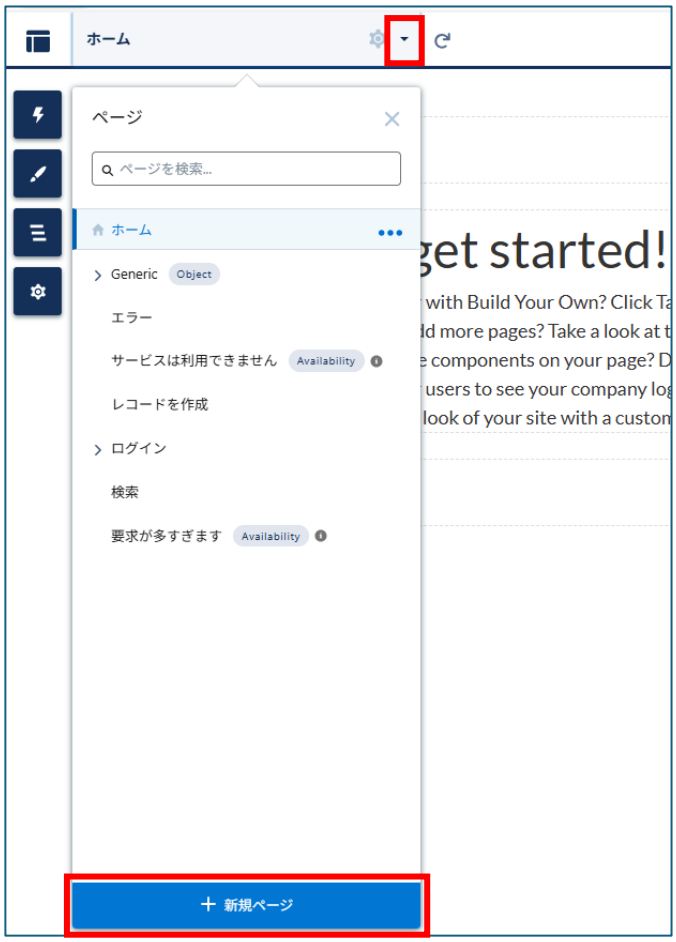


2 – 2．予約登録画面の作成

ワークスペースの「ビルダー」パネルを押下します。



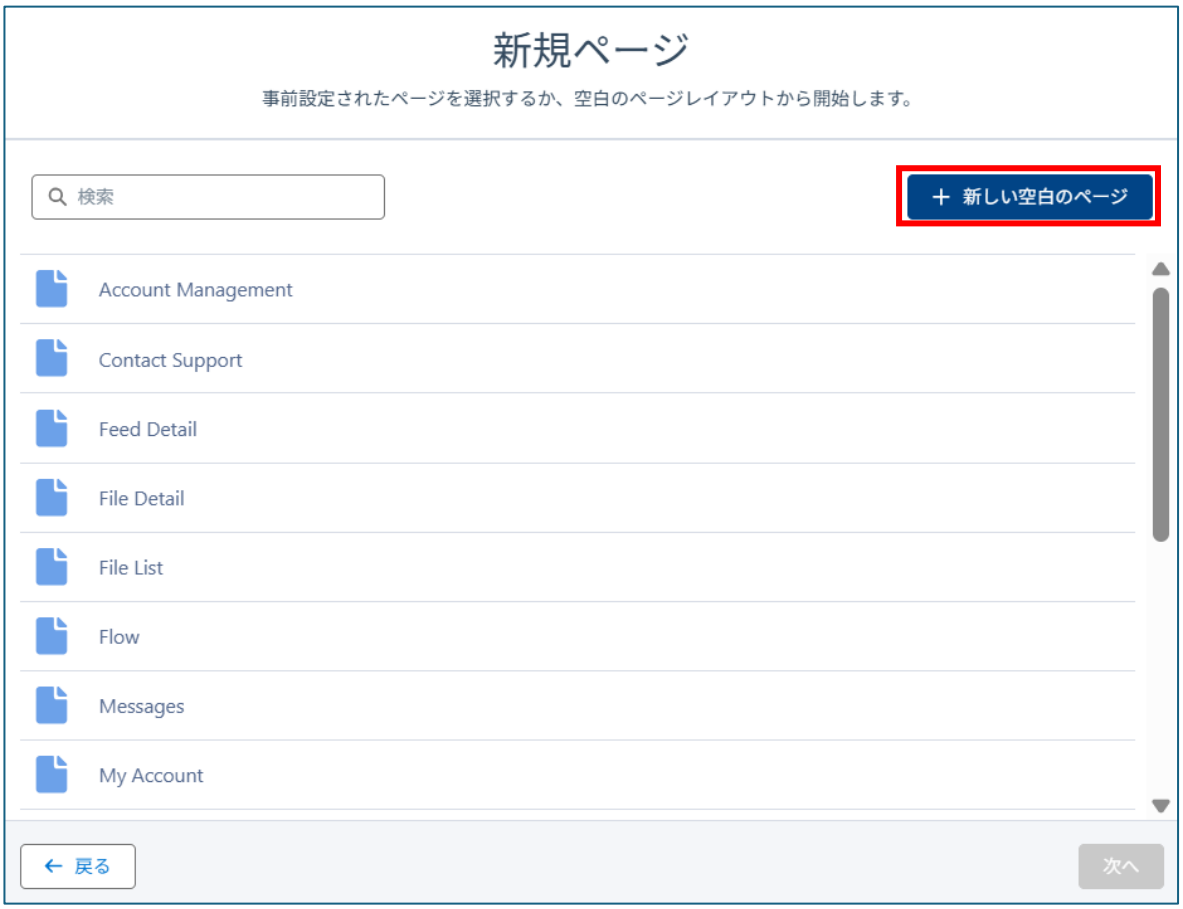
歯車の横の選択リストから「新規ページ」ボタンを押下します。



「標準ページ」パネルを押下します。



「新しい空白のページ」ボタンを押下します。



「柔軟なレイアウト」を選択し、「次へ」ボタンを押下します。



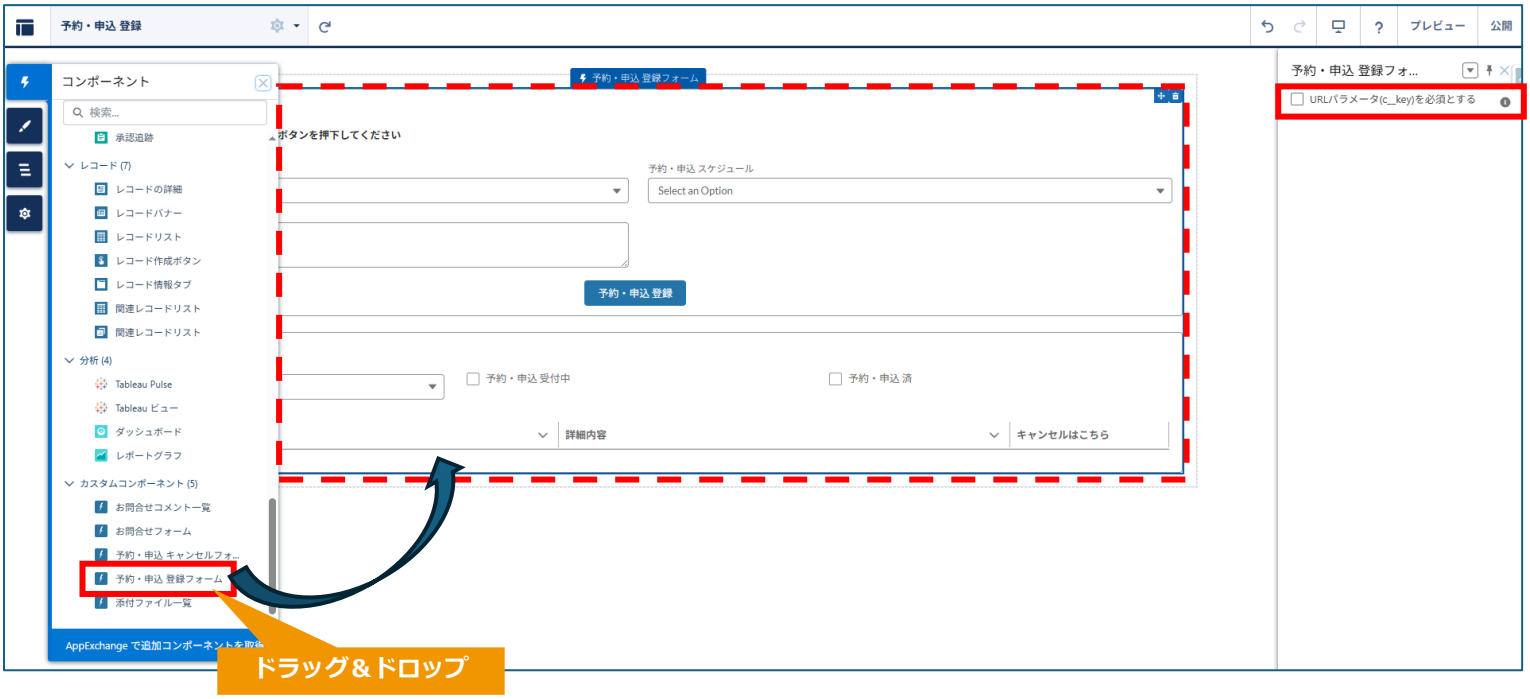
任意の名前、URL、API参照名を入力し、「作成」ボタンを押下します。



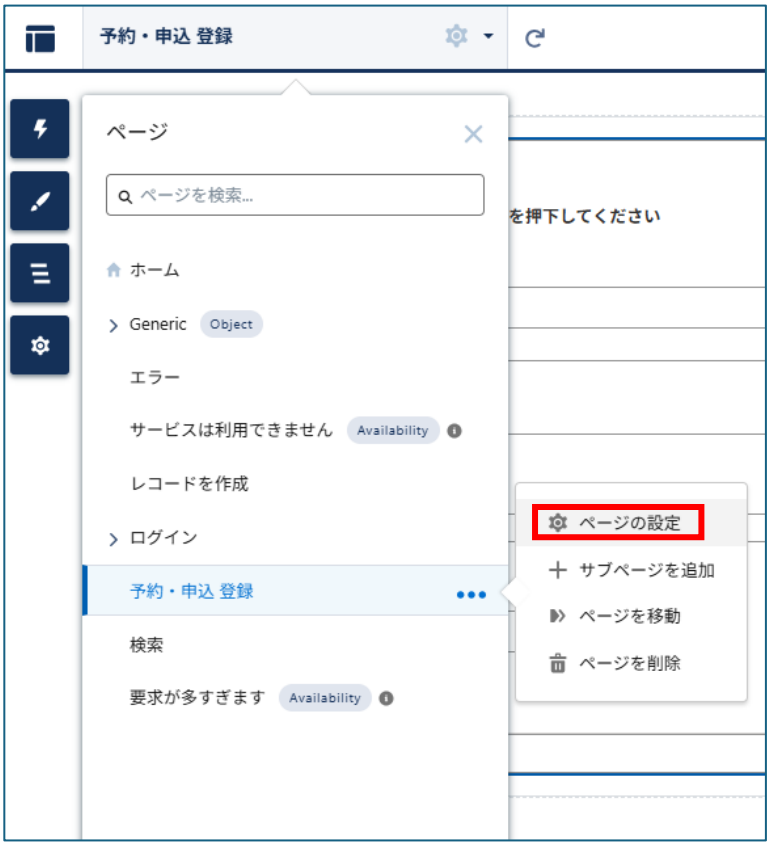
「予約・申込 登録フォーム」コンポーネントをドラッグ＆ドロップします。
「URLパラメータ(c__key)を必須とする」は、チェックなしのままにします。

「URLパラメータ(c__key)を必須とする」の詳細は「【ReserveCast】運用マニュアル」の「９－１．特定のイベントのみ選択させる方法」を参照ください。

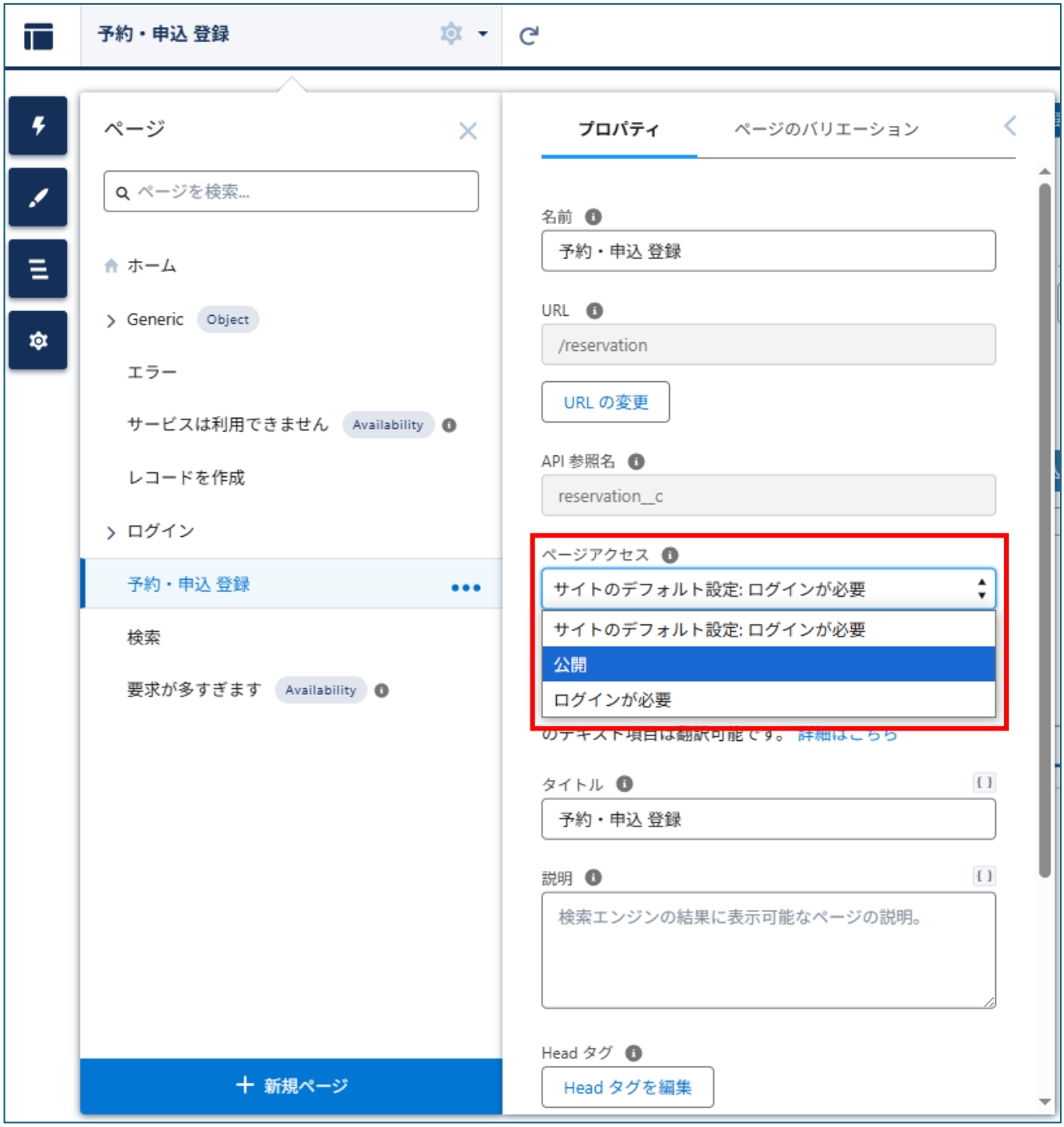
コンポーネントについては「【ReserveCast】運用マニュアル」の「６．コンポーネント」も合せて参照ください。



「ページの設定」を押下します。



「ページアクセス」の設定を適宜行ってください。
　公開：ゲストユーザーが利用する。
　ログインが必要：カスタマーユーザーが利用する。



2－3．予約・申込 キャンセル画面の作成

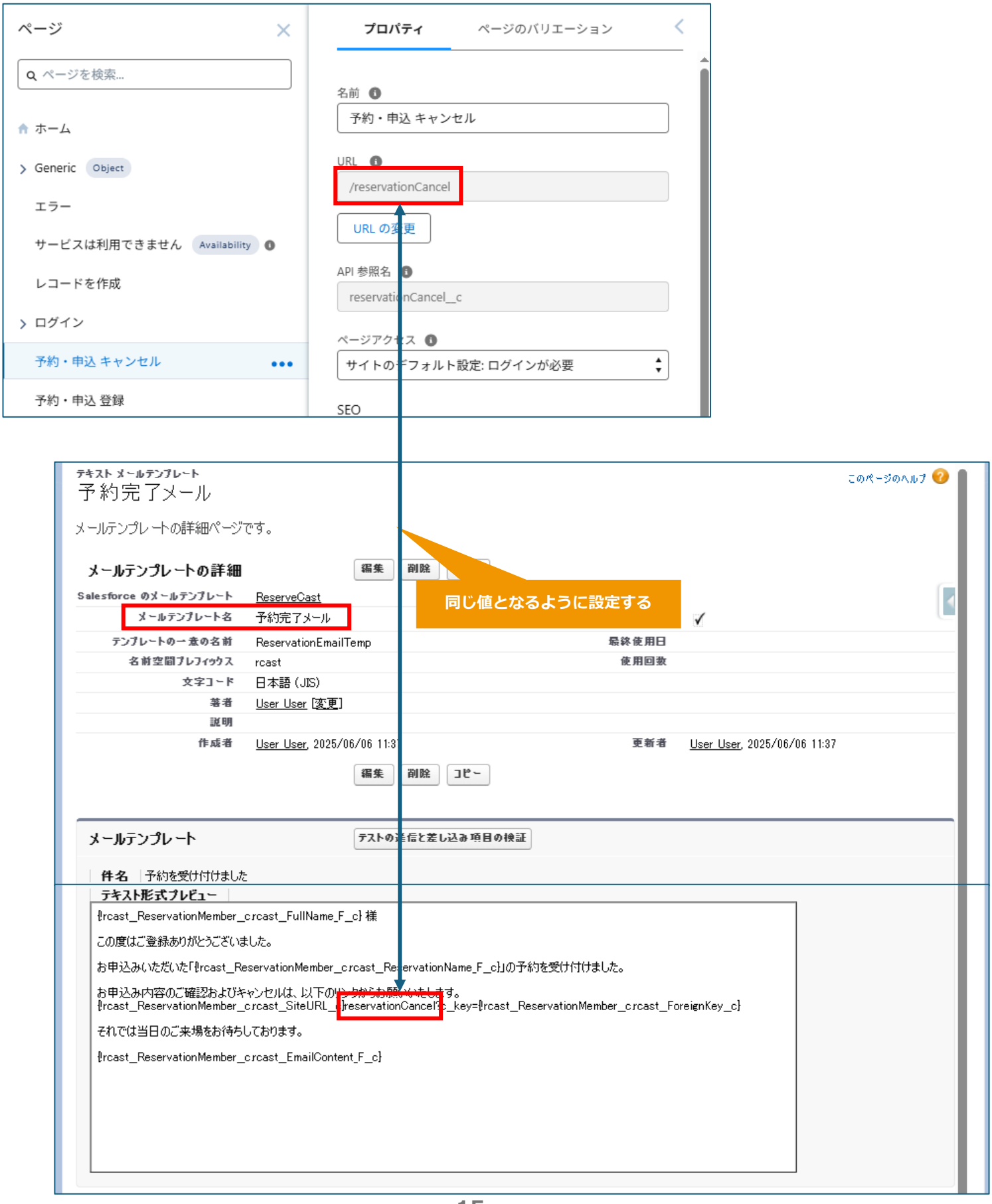
予約・申込 キャンセル画面の作成手順は、使用するコンポーネントが違うだけで手順は「2－2．予約登録画面の作成」と同様となりますので、割愛させていただきます。



ページアクセスの設定は、「公開」とすることをお勧めします。
カスタマーユーザーでもログインなしに自身が予約・申込した内容を確認可能とするためです。

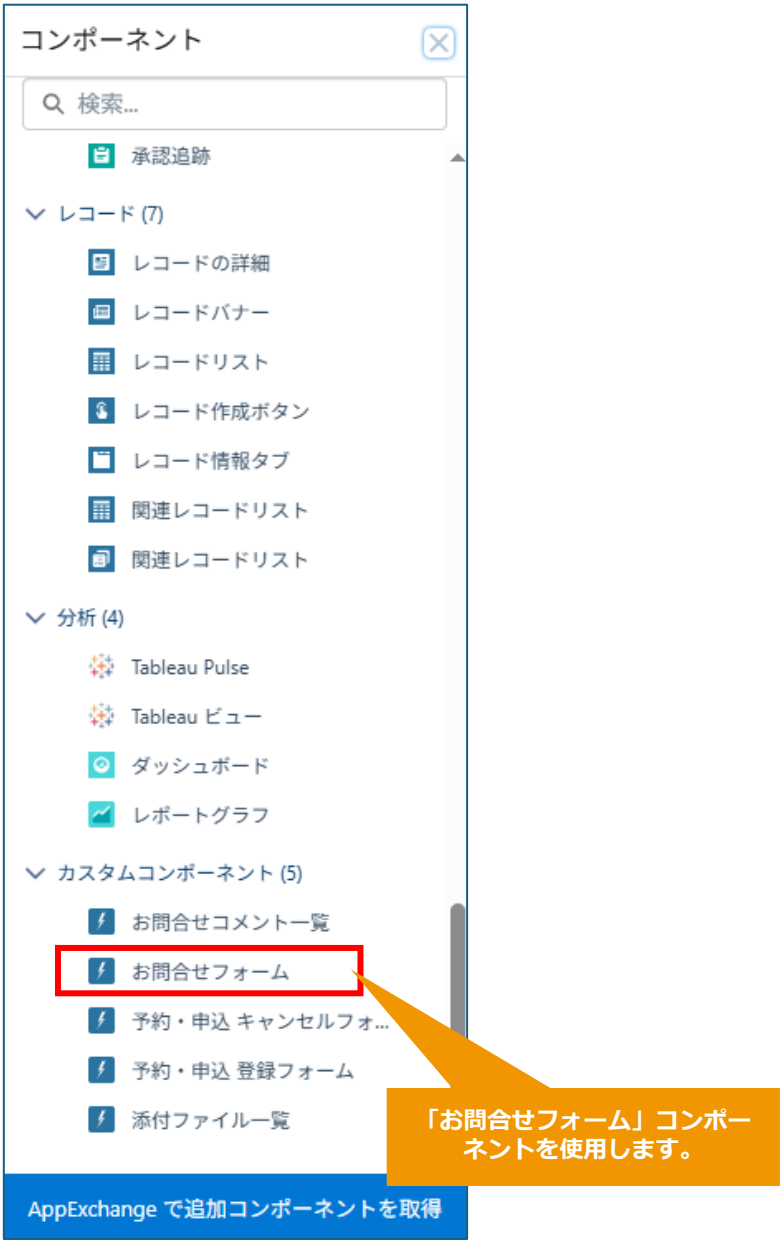
予約・申込 キャンセル画面で設定したページのURLは、「予約完了メール」テンプレート内のURLのパスと同値となるようにしてください。

メールテンプレートは、「設定」⇒「メール」⇒「Classic メールテンプレート」の「ReserveCast」フォルダに格納されています。



２－４．お問合せ画面の作成

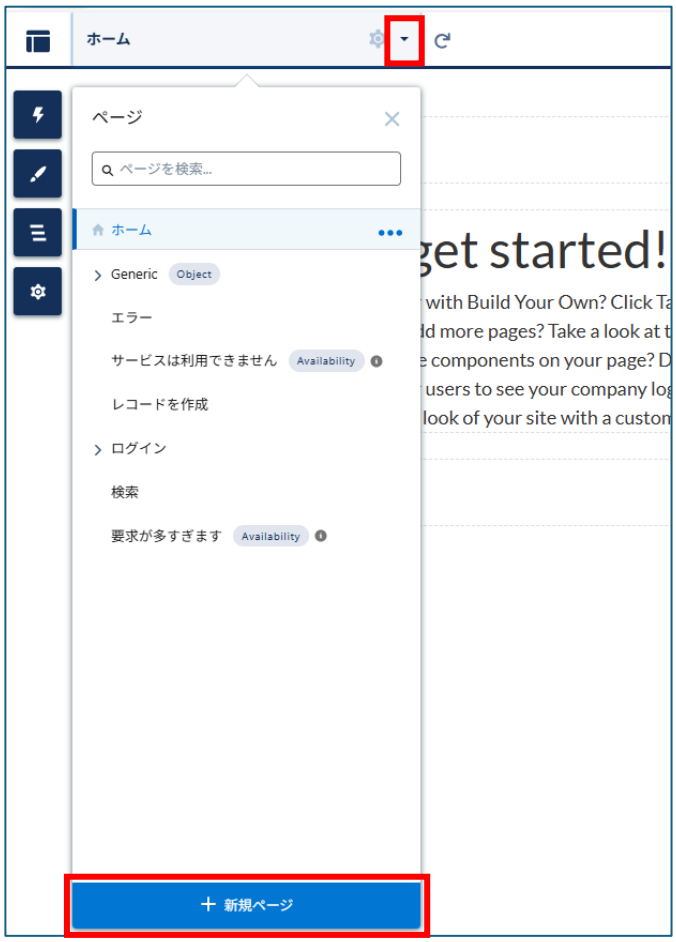
お問合せ画面は、カスタマーサイト向けのカスタマーユーザーがご利用する画面になります。
ゲストユーザーでのご利用は出来ません。
お問合せ画面の作成手順は、使用するコンポーネントが違うだけで手順は「２－２．予約登録画面の作成」と同様となりますので、割愛させていただきます。
なお、「ページアクセス」の設定は、「ログインが必要」を指定します。



２－５．お問合せ詳細画面の作成

お問合せ詳細画面は、お問合せ内容、お問合せ返信コメントの入力、添付ファイルのアップロード、お問合せコメント一覧 で構成される画面です。
追加のメッセージ投稿や1つのお問合せに纏わるすべての返信コメント(双方の投稿内容)を確認することができます。

歯車の横の選択リストから「新規ページ」ボタンを押下します。



「オブジェクトページ」パネルを押下します。



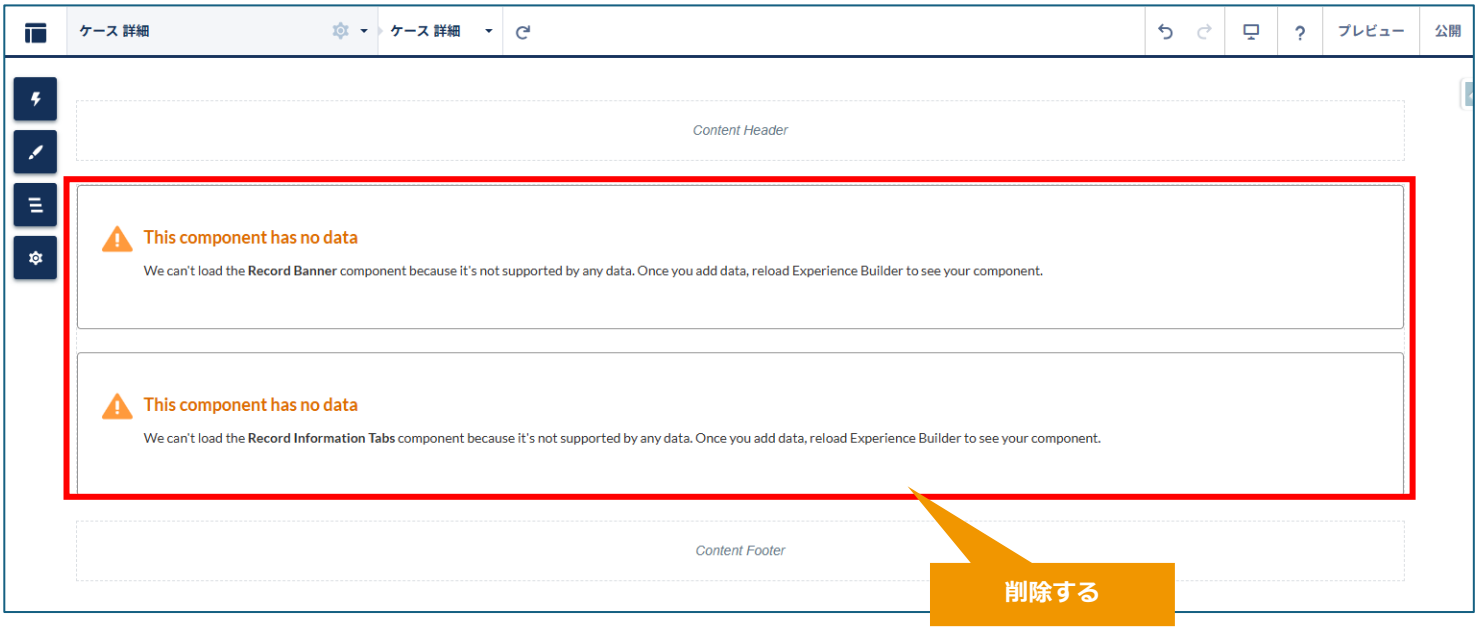
「ケース」オブジェクトを選択して、「作成」ボタンを押下します。



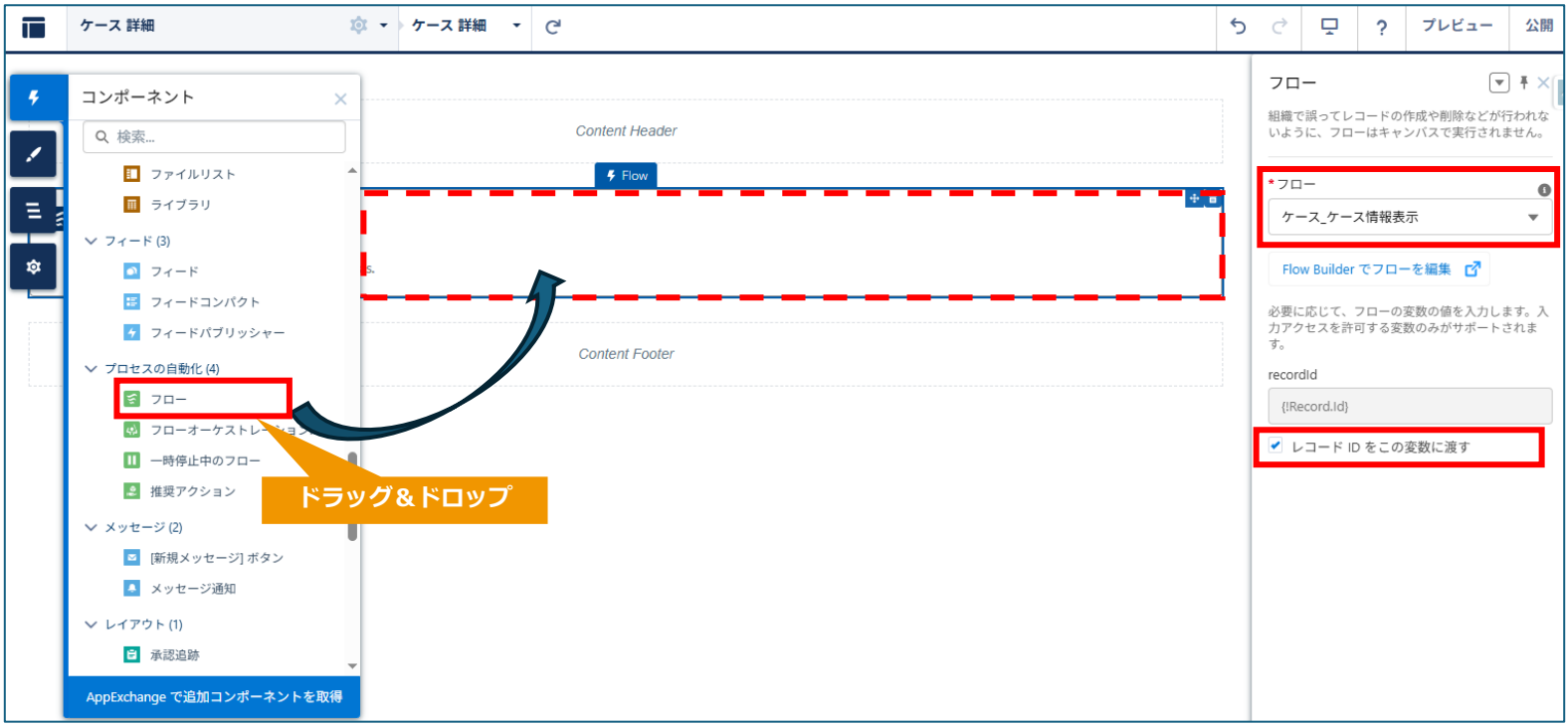
「作成」ボタンを押下します。



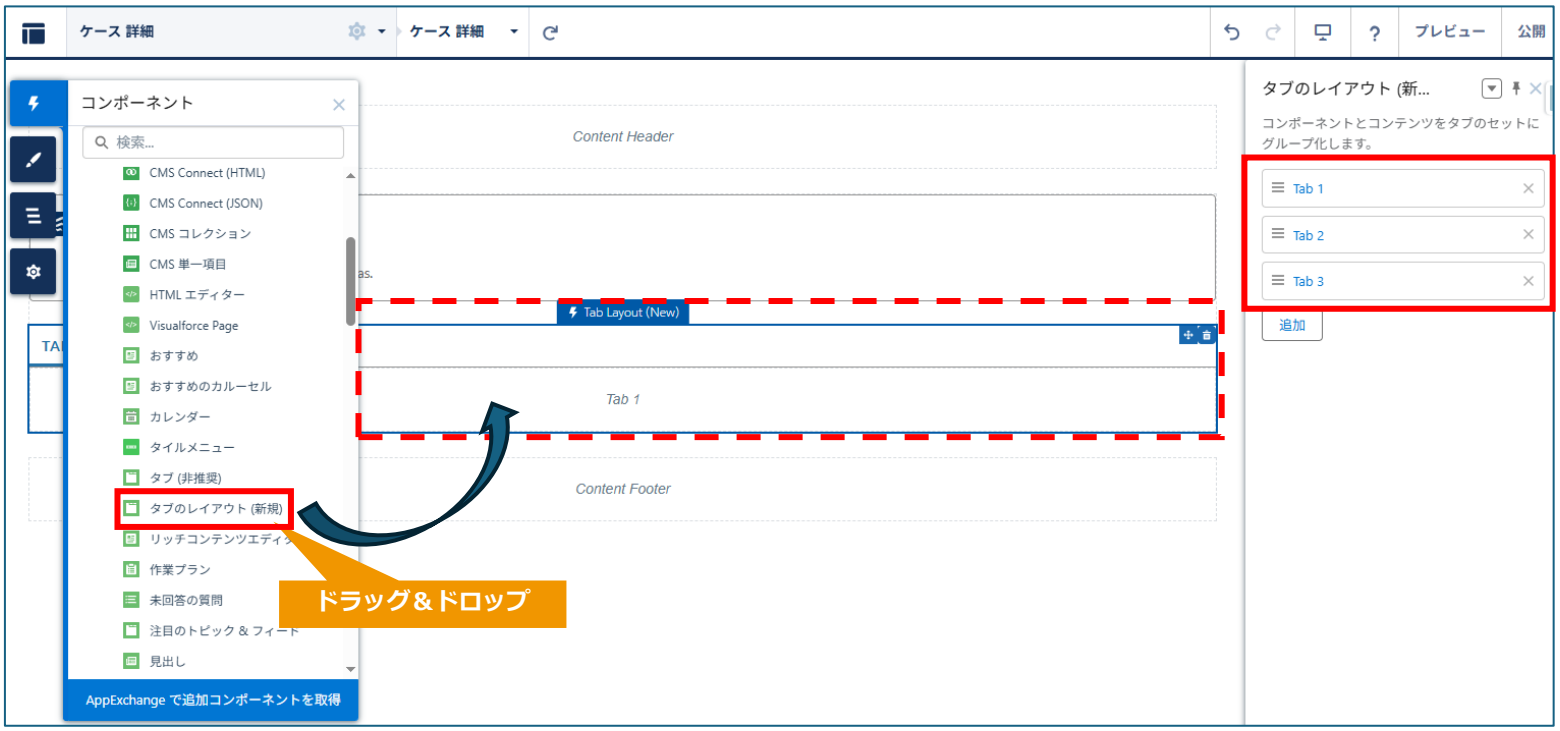
デフォルトのコンポーネント(赤枠部分)は削除します。



「フロー」コンポーネントを「Content」セクションにドラッグ＆ドロップします。
その後、フローに「ケース_ケース情報表示」を選択し、「レコードIDをこの変数に渡す」にチェックを入れます。



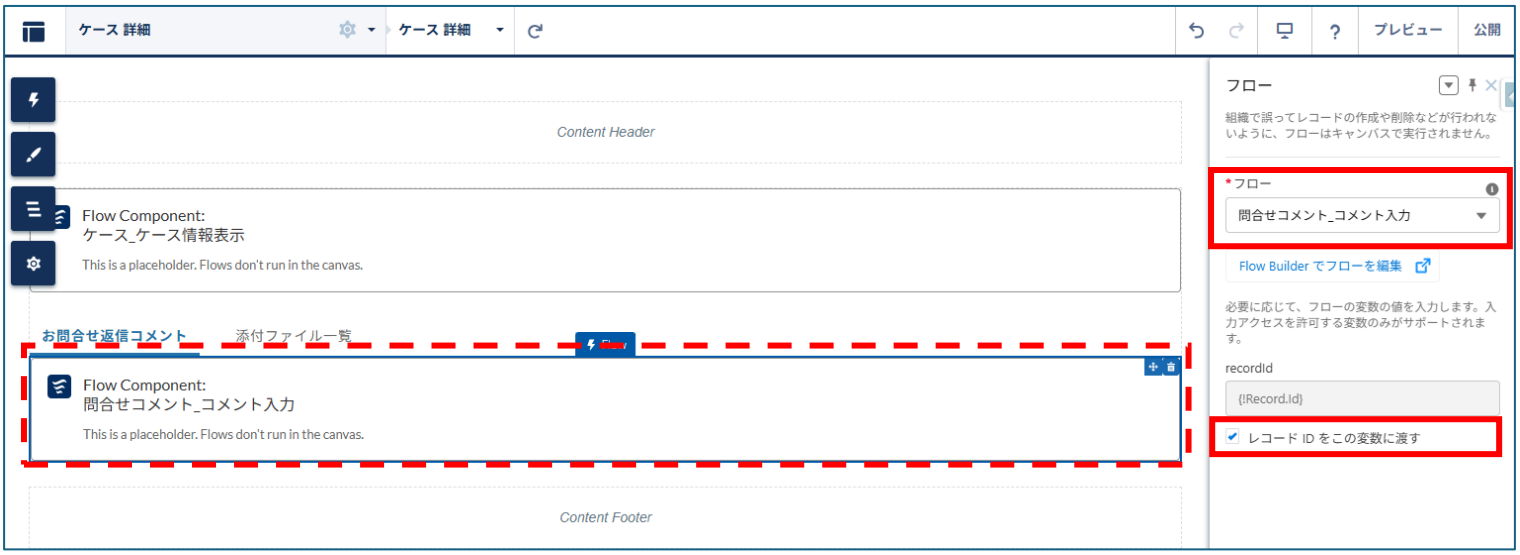
「タブのレイアウト（新規）」コンポーネントを、フローコンポーネントの下にドラッグ＆ドロップします。



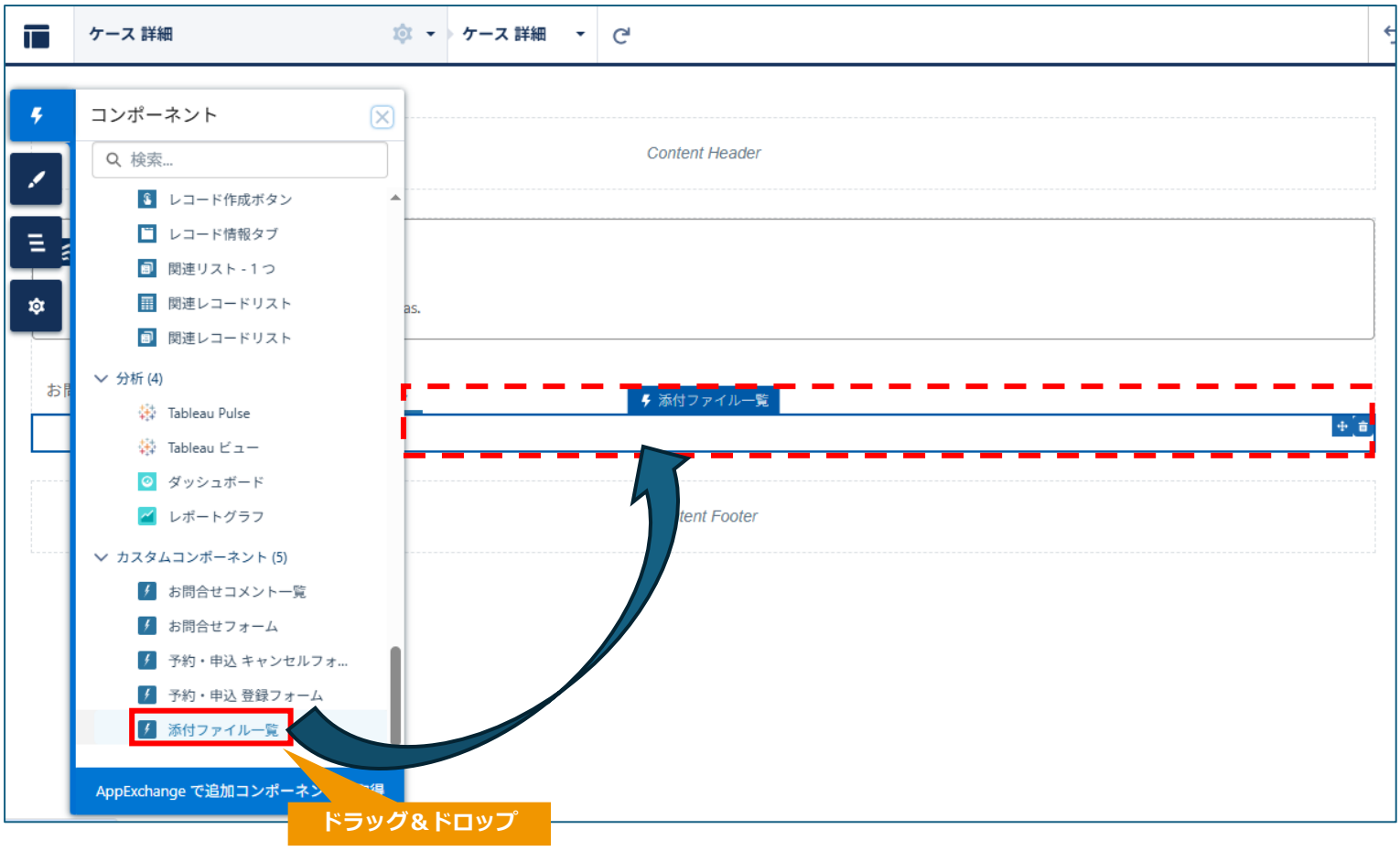
タブのレイアウトを以下のとおりに設定にします。
　Tab1：お問合せ返信コメント
　Tab2：添付ファイル一覧
　Tab3：不要のため削除する

なお、この時「一般公開」はチェックOFFのままにします。

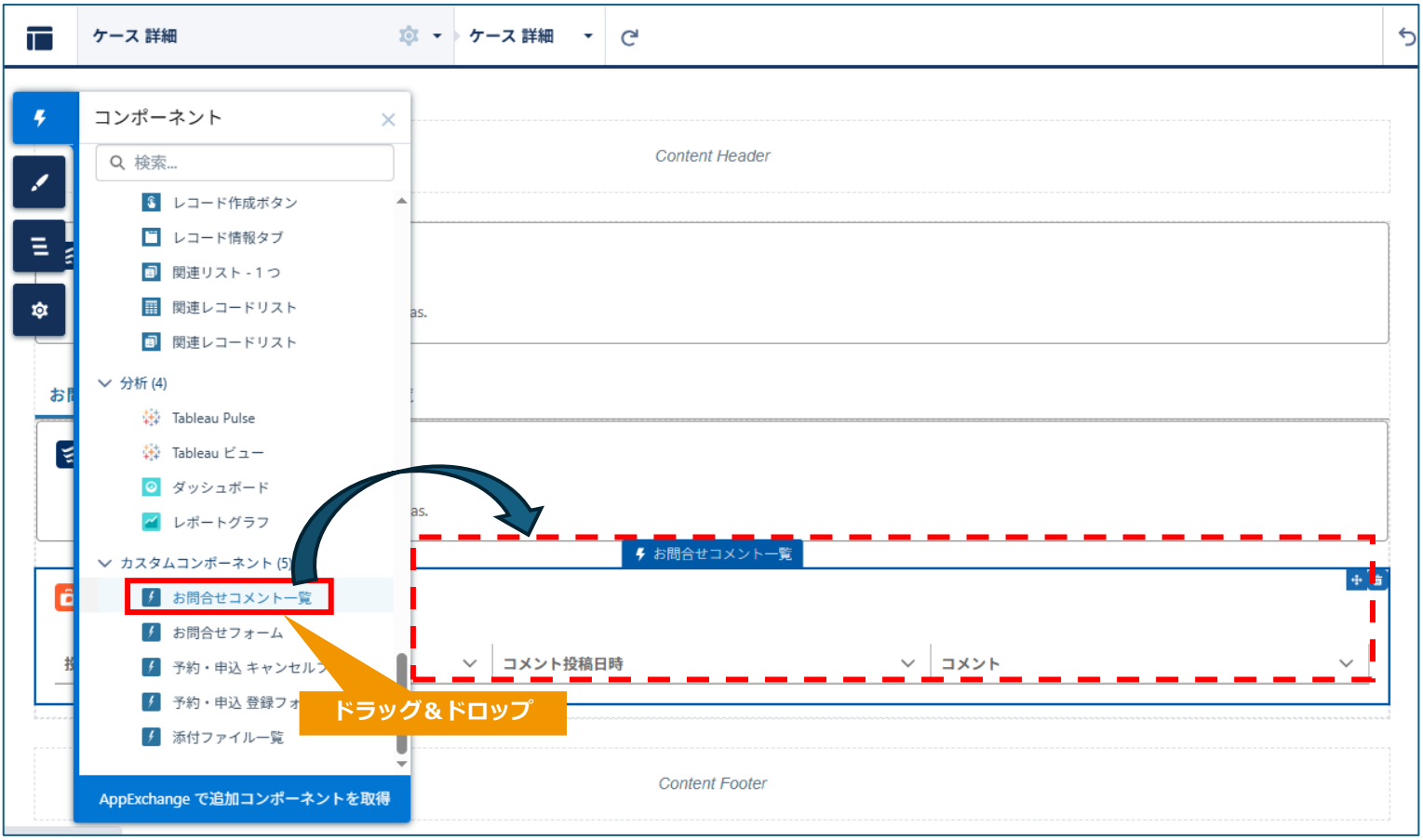
「フロー」コンポーネントを「お問合せ返信コメント」タブにドラッグ＆ドロップします。
その後、フローに「問合せコメント_コメント入力」を選択し、「レコードIDをこの変数に渡す」にチェックを入れます。



「添付ファイル一覧」タブに「添付ファイル一覧」コンポーネントをドラッグ＆ドロップします。



タブコンポーネントの下に「お問合せコメント一覧」コンポーネントをドラッグ＆ドロップします。



お問合せ詳細画面の最終形態は以下のとおりです。



⚠ 「お問合せコメント一覧」は、必ず「タブのレイアウト(新規)」の外側になるように設置してください。

誤「タブのレイアウト(新規)」の内側に「お問合せコメント一覧」が設置されている



正「タブのレイアウト(新規)」の外側に「お問合せコメント一覧」が設置されている

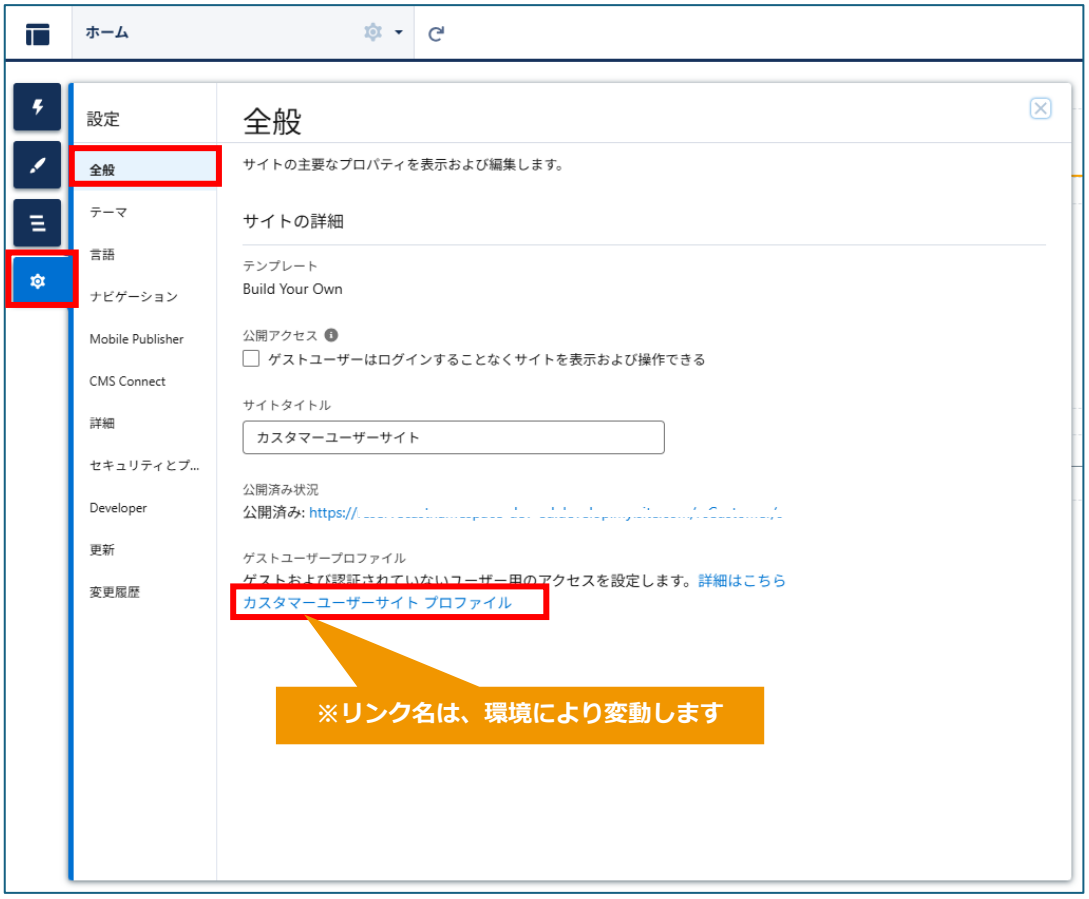


2 – 6．ゲストユーザーのタイムゾーンの設定

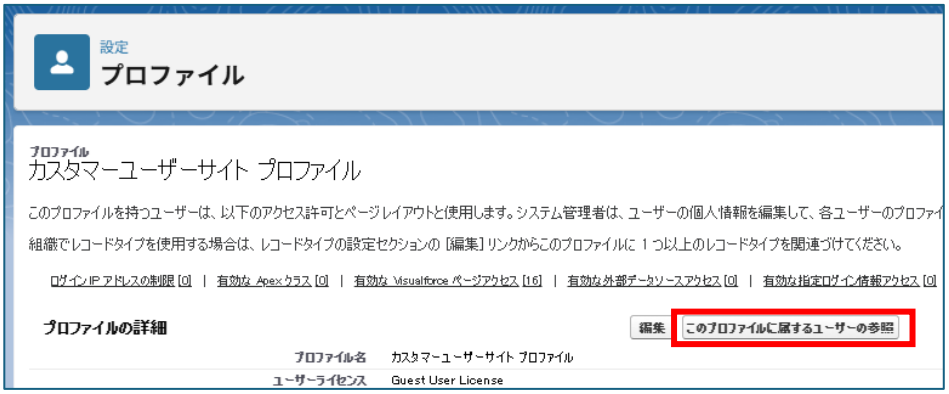
ゲストユーザーのタイムゾーンの設定を行います。ゲストユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要ですので、読み飛ばしてください。
ワークスペースの「ビルダー」パネルを押下します。



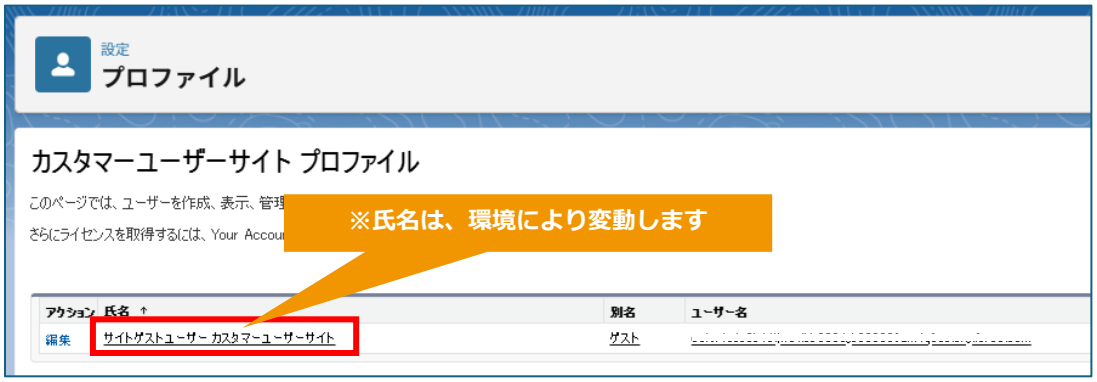
「設定」⇒「全般」⇒「詳細はこちらXXXXX プロファイル」リンクを押下します。



「詳細はこちらXXXXX プロファイル」リンク押下



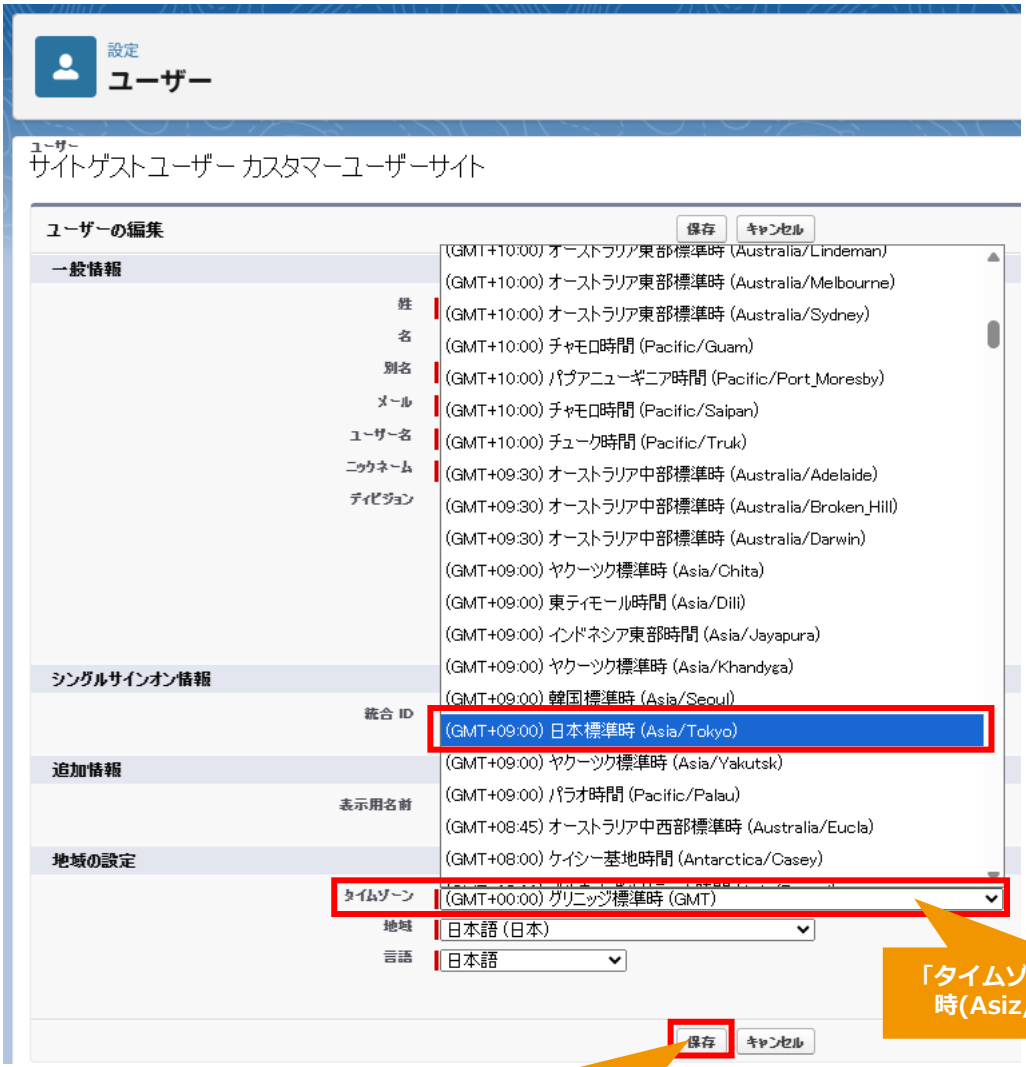
「このプロファイルに属するユーザーの参照」ボタン押下



「サイトゲストユーザー XXXXX」リンク押下


設定
ユーザー
ユーザー
サイトゲストユーザー カスタマーユーザーサイト
権限セットの割り当て [1] | 権限セットの割り当て: 有効化が必要 [0] | 権限セットグループの割り当
ユーザーの詳細
編集
共有
概要を表示
名前
サイトゲストユーザー カスタマーユーザーサイト
別名
ゲスト
メール
ユーザー名
ニックネーム
eckn4ado0b4dtjwcvlbb
ディビジョン
タイムゾーン
(GMT+00:00) グリニッジ標準時 (GMT)
地域
日本語 (日本)
言語
日本語

「編集」ボタン押下

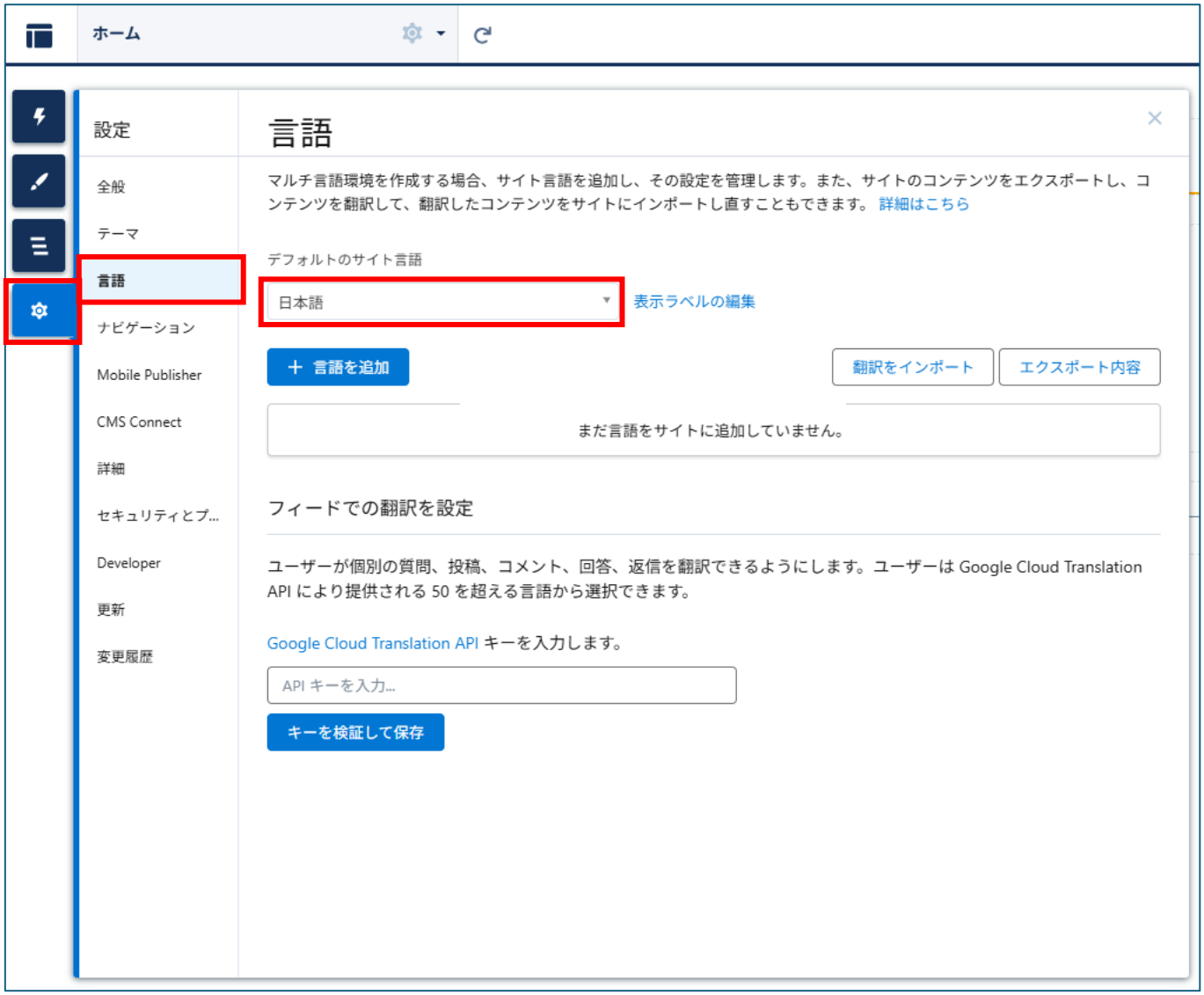

設定
ユーザー
ユーザー
サイトゲストユーザー カスタマーユーザーサイト
ユーザーの編集
保存
キャンセル
一般情報
姓
名
別名
メール
ユーザー名
ニックネーム
ディビジョン
シングルサインオン情報
統合 ID
追加情報
表示用名前
地域の設定
タイムゾーン
地域
言語
(GMT+10:00) オーストラリア東部標準時 (Australia/Melbourne)
(GMT+10:00) オーストラリア東部標準時 (Australia/Sydney)
(GMT+10:00) チャモロ時間 (Pacific/Guam)
(GMT+10:00) パプアニューギニア時間 (Pacific/Port_Moresby)
(GMT+10:00) チャモロ時間 (Pacific/Saipan)
(GMT+10:00) チューク時間 (Pacific/Truk)
(GMT+09:30) オーストラリア中部標準時 (Australia/Adelaide)
(GMT+09:30) オーストラリア中部標準時 (Australia/Broken_Hill)
(GMT+09:30) オーストラリア中部標準時 (Australia/Darwin)
(GMT+09:00) ヤクーツク標準時 (Asia/Chita)
(GMT+09:00) 東ティモール時間 (Asia/Dili)
(GMT+09:00) インドネシア東部時間 (Asia/Jayapura)
(GMT+09:00) ヤクーツク標準時 (Asia/Khandyga)
(GMT+09:00) 韓国標準時 (Asia/Seoul)
(GMT+09:00) 日本標準時 (Asia/Tokyo)
(GMT+09:00) ヤクーツク標準時 (Asia/Yakutsk)
(GMT+09:00) パラオ時間 (Pacific/Palau)
(GMT+08:45) オーストラリア中西部標準時 (Australia/Eucla)
(GMT+08:00) ケイシー基地時間 (Antarctica/Casey)
(GMT+00:00) グリニッジ標準時 (GMT)
日本語 (日本)
日本語
保存
キャンセル
「タイムゾーン」を「日本標準時(Asiz/Tokyo)」に変更
最後に「保存」ボタンを押下

2 – 7．デフォルトのサイト言語の設定

ゲストユーザーのタイムゾーンの設定を行います。ゲストユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要ですので、読み飛ばしてください。
ワークスペースの「ビルダー」パネルを押下します。



「設定」⇒「言語」の設定画面の「デフォルトのサイト言語」を日本語に変更します。



2－8．サイトの公開

ビルダーで設定した内容を反映するために、サイトの公開を行います。
ワークスペースの「ビルダー」パネルを押下します。



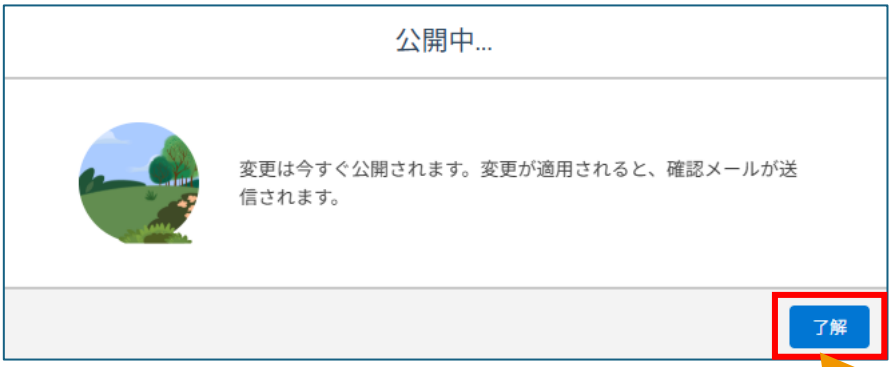
「公開」を押下します。



「公開」を押下



「公開」ボタンを押下



「了解」ボタンを押下

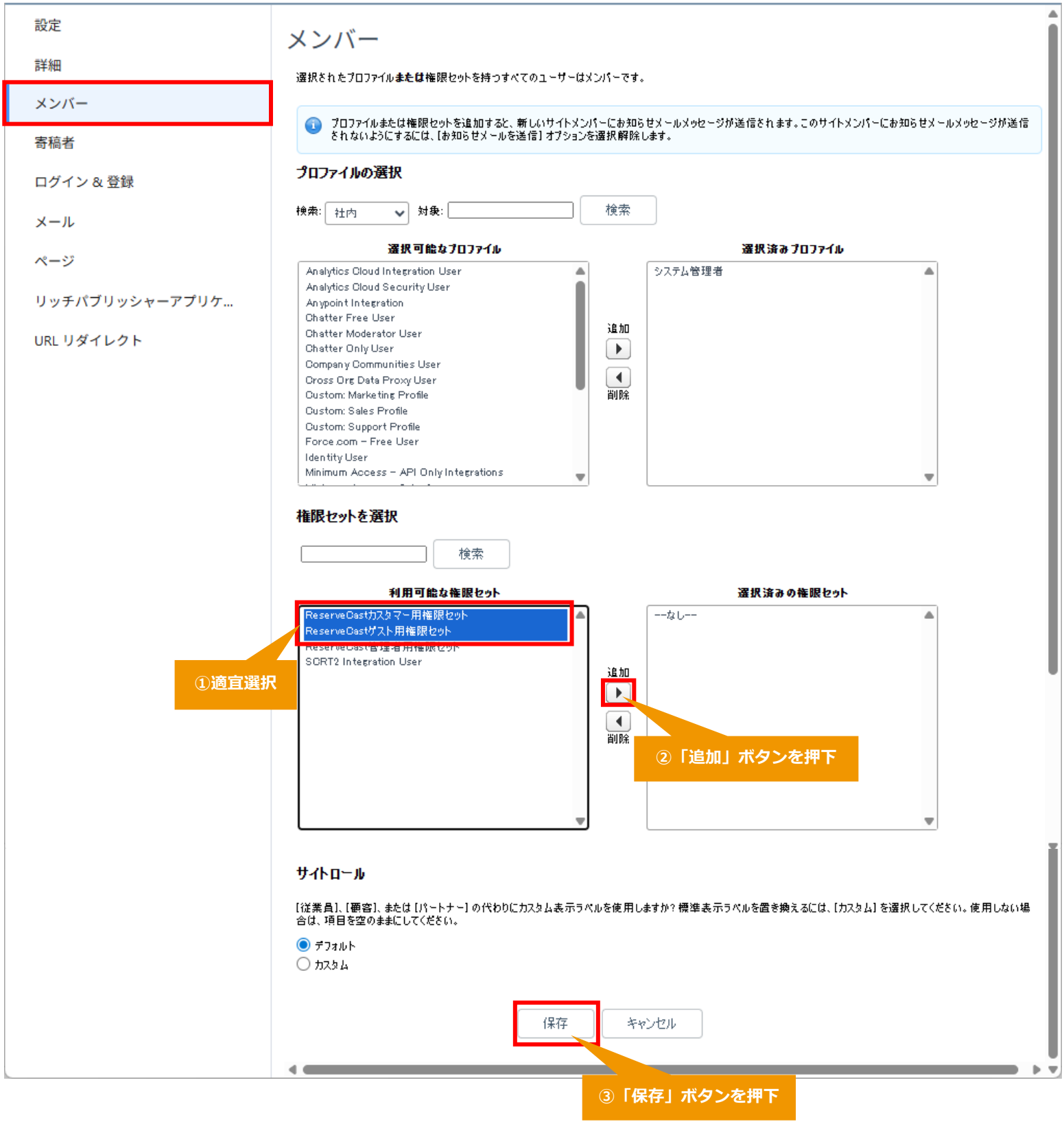
2－9．メンバーの追加

Experienceサイトにメンバーを追加します。
ワークスペースの「管理」パネルを押下します。



「メンバー」の設定画面にて適宜、権限セットを追加します。
追加する権限セットは、以下のとおりです。

ReserveCastカスタマー用権限セット：カスタマー向けサイトの場合
ReserveCastゲスト用権限セット　　：ゲストユーザー向けサイトの場合



２－１０．サイトの有効化

Experienceサイトの有効化を行います。
ワークスペースの「管理」パネルを押下します。





3．権限設定

3－1．ゲストユーザーの共有設定

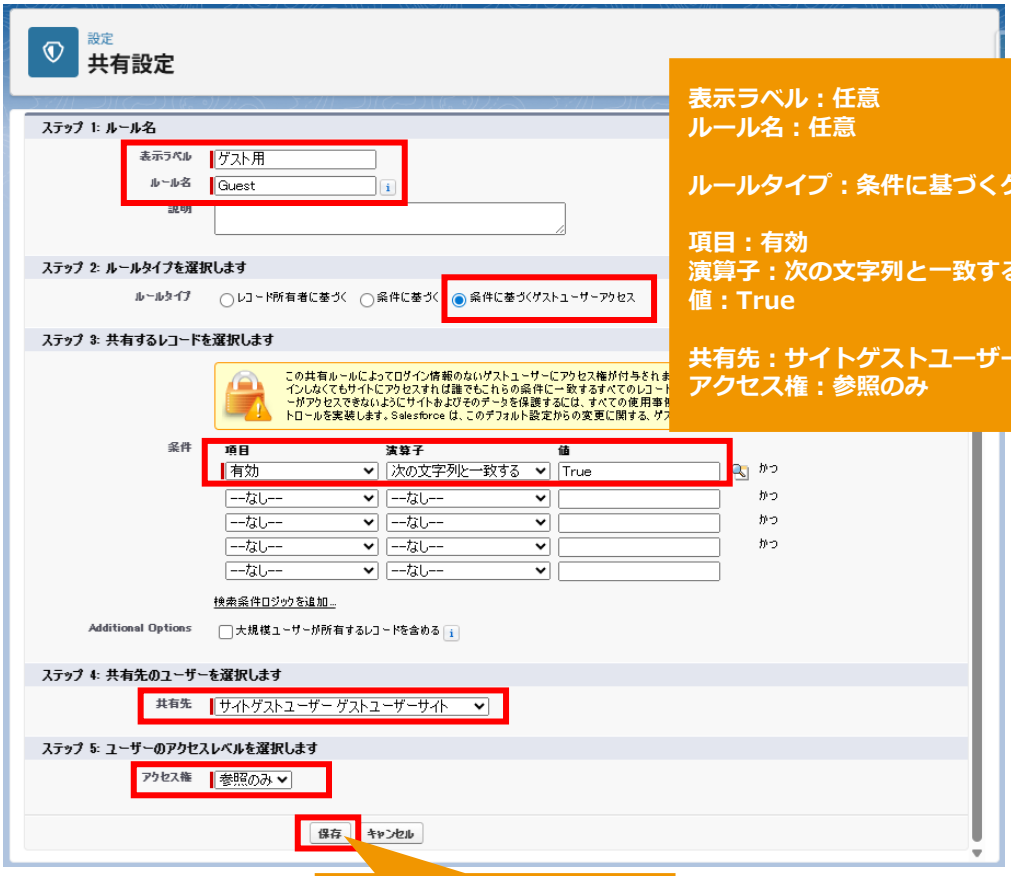
ゲストユーザーが予約オブジェクトレコードを参照可能とするために、共有設定を行います。

ゲストユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要ですので、読み飛ばしてください。

「セキュリティ」⇒「共有設定」を開きます。
「予約共有ルール」の「新規」ボタンを押下します。



「新規」ボタン押下



表示ラベル：任意
ルール名：任意

ルールタイプ：条件に基づくゲストユーザーアクセス

項目：有効
演算子：次の文字列と一致する
値：True

共有先：サイトゲストユーザー XXXXX（※XXXXXは、環境により変動します）
アクセス権：参照のみ

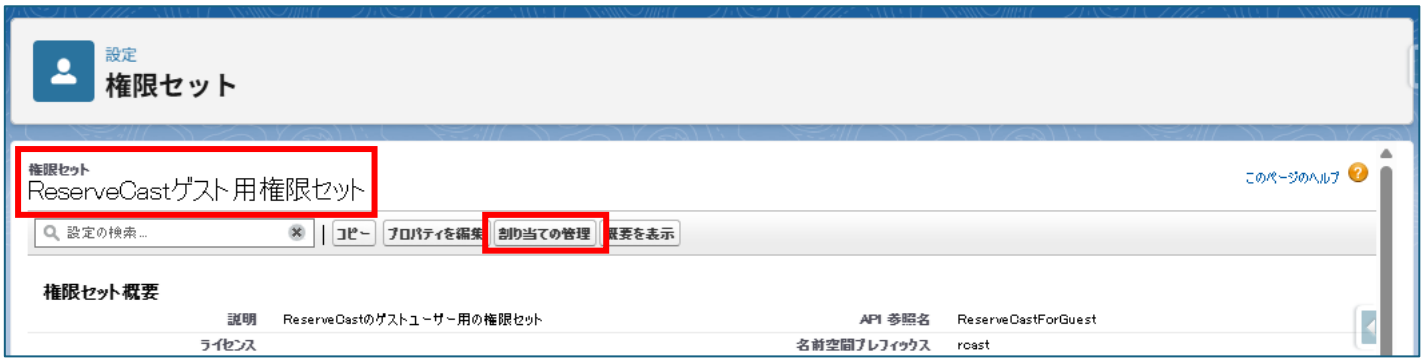
最後に「保存」ボタンを押下

3－2．ゲストーユーザー用権限セットの割り当て

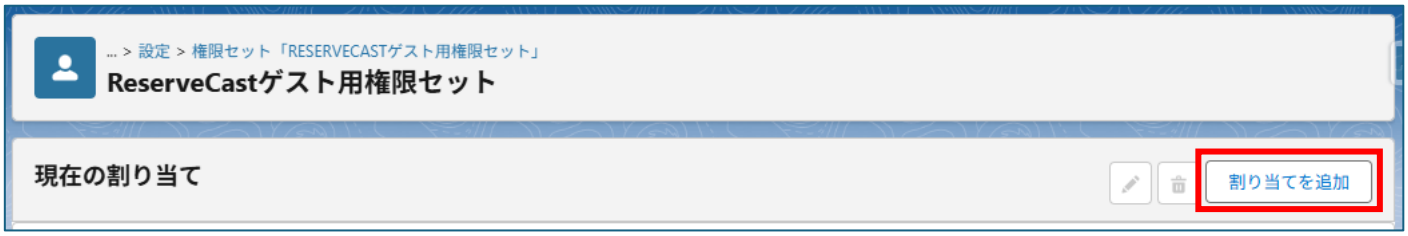
ゲストユーザーに権限セット「ReserveCastゲスト用権限セット」を設定いたします。

ゲストユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要ですので、読み飛ばしてください。

「ユーザー」⇒「権限セット」から「ReserveCastゲスト用権限セット」を選択し、「割り当ての管理」ボタンを押下します。



「割り当ての管理」ボタン押下



「割り当てを追加」ボタン押下



「次へ」ボタン押下

「割り当て」ボタンを押下します。

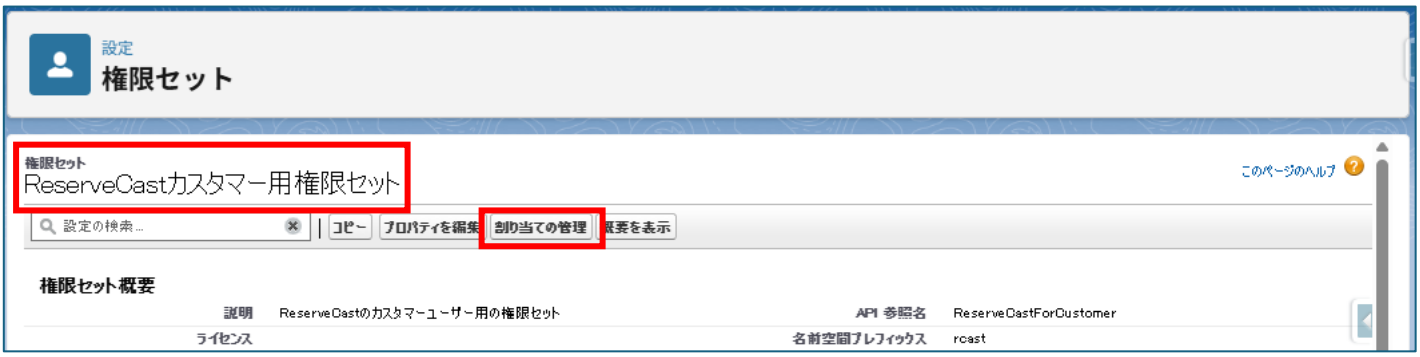


3－3．カスタマーユーザー用権限セットの割り当て

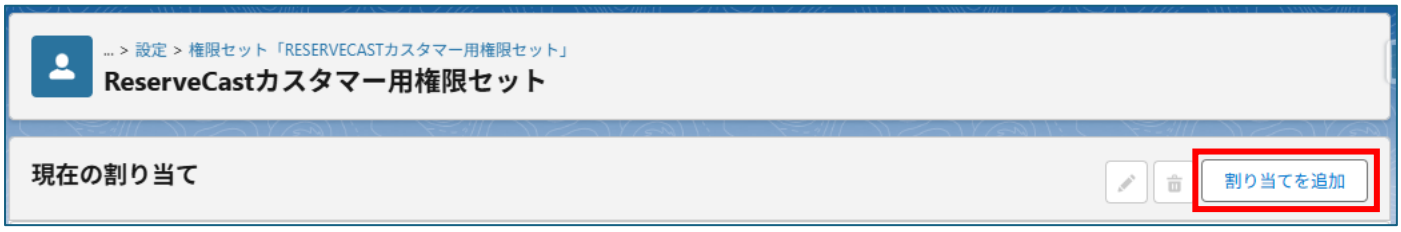
カスタマーユーザーに権限セット「ReserveCastカスタマー用権限セット」を設定いたします。

カスタマーユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要ですので、読み飛ばしてください。

「ユーザー」⇒「権限セット」から「ReserveCastカスタマー用権限セット」を選択し、「割り当ての管理」ボタンを押下します。



「割り当ての管理」ボタン押下

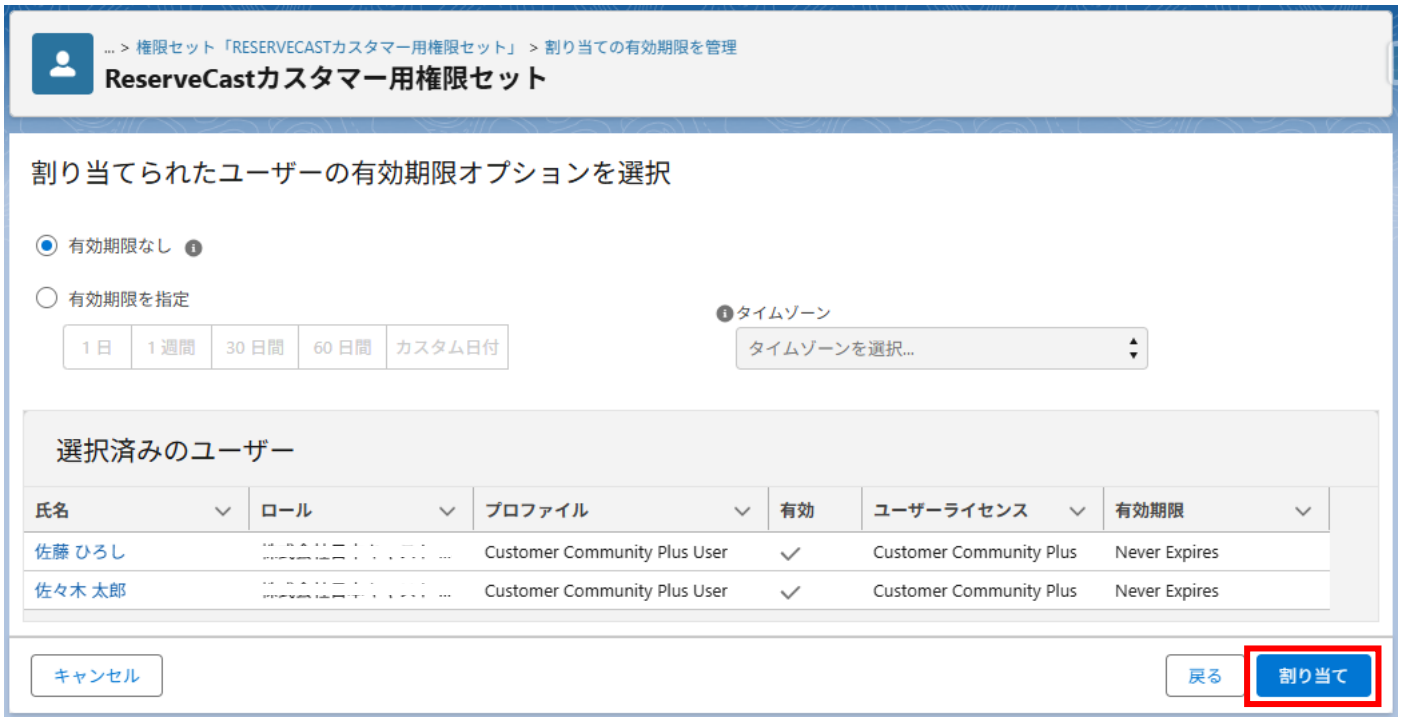


「割り当てを追加」ボタン押下



「次へ」ボタン押下

「割り当て」ボタンを押下します。



3－4．管理者ユーザー用権限セットの割り当て

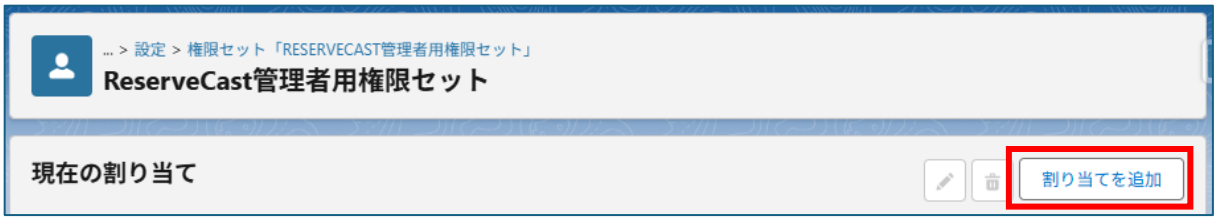
「ReserveCast」を運用する管理者ユーザーに権限セット「ReserveCast管理者用権限セット」を設定いたします。

管理者ユーザーとは、予約管理、問合せ管理をご利用する内部ユーザーです。

「ユーザー」⇒「権限セット」から「ReserveCast管理者用権限セット」を選択し、「割り当ての管理」ボタンを押下します。



「割り当ての管理」ボタン押下

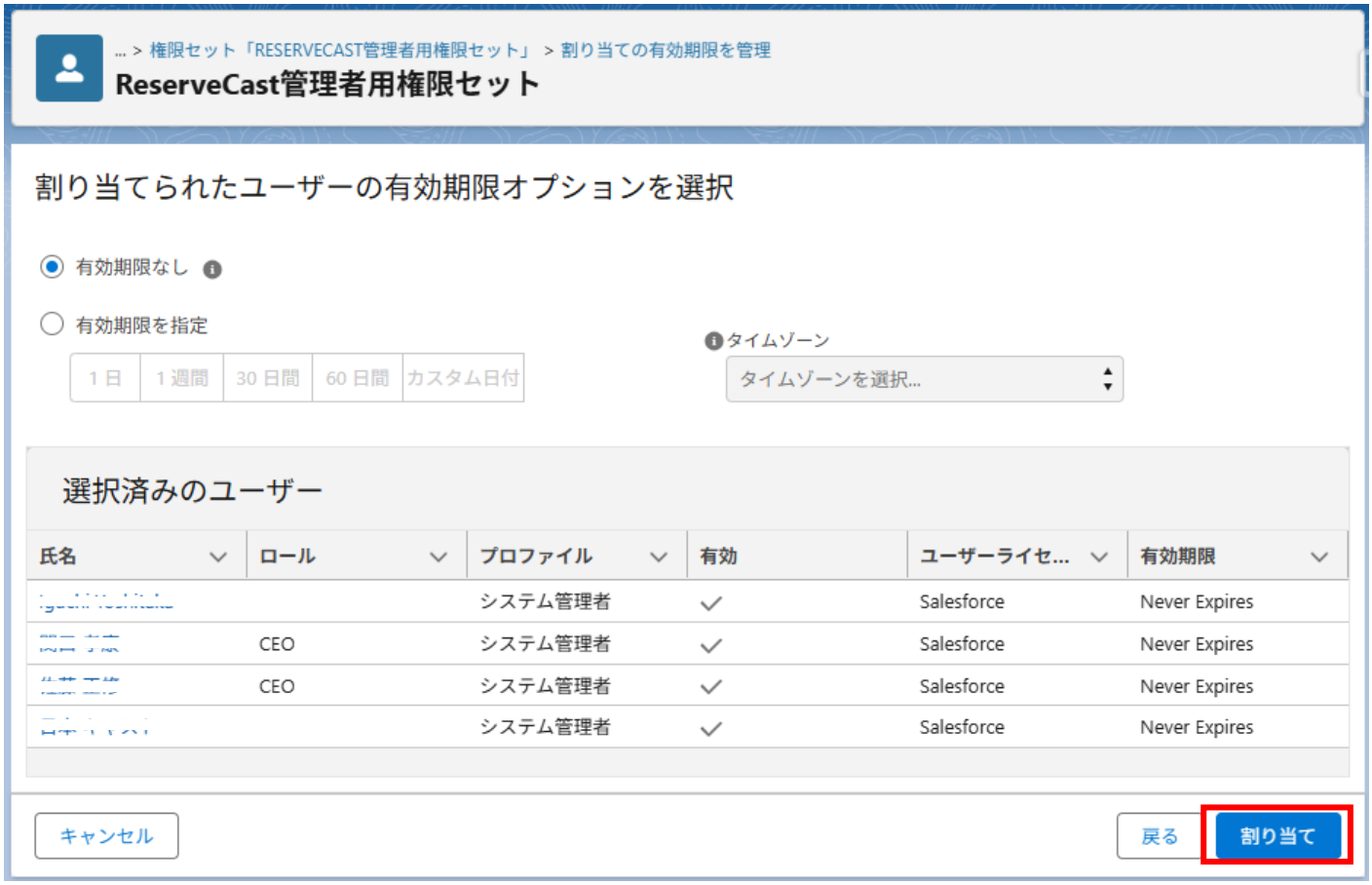


「割り当てを追加」ボタン押下



「次へ」ボタン押下

「割り当て」ボタンを押下します。



3－5．プロファイルの設定

「ReserveCast」を運用する管理者ユーザーおよびカスタマーユーザーそれぞれに割り当てているプロファイルの設定を行います。

管理者ユーザーとは、予約管理、問合せ管理をご利用する内部ユーザーです。

管理者ユーザーに割り当てているプロファイル

セクション		項目	権限
1	標準オブジェクト権限	リード、ケース、キャンペーン、取引先責任者	「参照・作成・編集・削除」にチェックON
2	カスタムオブジェクト権限	問合せコメント	「参照・作成・編集・削除」にチェックON
3	システム管理者権限	公開フォルダーのダッシュボードを参照	チェックON
4		公開フォルダーのレポートを参照	チェックON
5	項目レベルセキュリティ	キャンペーンオブジェクトの「階層内の」で始まる全ての項目	参照アクセス権にチェックON

カスタマーユーザーに割り当てているプロファイル

セクション		項目	権限
1	標準オブジェクト権限	ケース	「参照・作成・編集」にチェックON
2	カスタムオブジェクト権限	問合せコメント	「参照・作成・編集」にチェックON

カスタマーユーザー向けサイトを運用されない場合は、設定不要です。

4．その他の設定

4－1．組織のアドレス設定

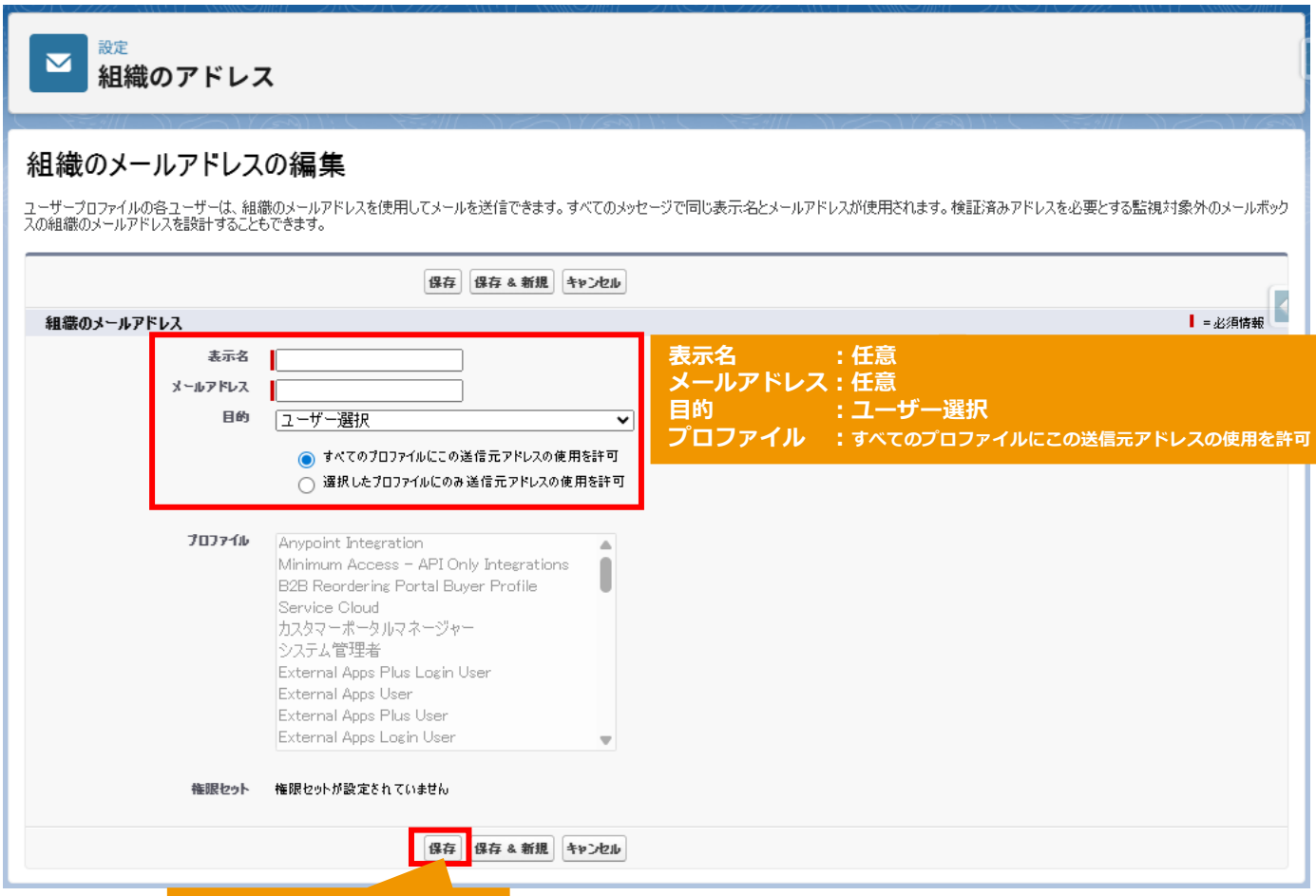
ReserveCastから送信される各種通知メールの送信元メールアドレス(FROMアドレス)を設定します。

各種通知メールの詳細は「【ReserveCast】運用マニュアル」の「8．通知メール」を参照ください。

「メール」⇒「組織のアドレス」を開きます。
「追加」ボタンを押下します。



「追加」ボタン押下



表示名　　：任意
メールアドレス：任意
目的　　：ユーザー選択
プロファイル　：すべてのプロファイルにこの送信元アドレスの使用を許可

最後に「保存」ボタンを押下

設定直後では、状況が「確認要求送信済み」となっており、設定した「メールアドレス」の検証が必要です。



設定した「メールアドレス」宛に検証依頼メールが届きますので、本文のリンクにアクセスします。



リンクにアクセスすると、状況が「検証済み」となり組織のメールアドレスの設定は完了となります。



4 – 2．ReserveCast設定

カスタムメタデータ「ReserveCast設定」にて各種設定を行います。
「設定」⇒「カスタムコード」⇒「カスタムメタデータ型」から、「ReserveCast設定」の「レコードの管理」⇒「ReserveCast設定」を押下します。



項目名		説明
①	組織のメールアドレス（表示名）	ReserveCastから送信される各種通知メールの送信元メールアドレス(FROMアドレス)の設定となります。 「4 – 1．組織のアドレス設定」で設定した「表示名」を指定してください。
②	キャンペーン連携	チェックありの場合、予約レコードおよび予約詳細レコードが作成されると、自動でキャンペーンレコードが作成されます。 ※キャンペーン連携ありとする場合、予約レコードおよび予約詳細レコードを編集するユーザーは、ユーザーレコードの「マーケティングユーザー」にチェックを入れてください。チェックを入れない場合、予約レコードおよび予約詳細レコードの更新でエラーが発生いたします。 チェックなしの場合、キャンペーンレコードは作成しません。
③	組織URL	以下のURLを設定します。 「https://」 + 貴社ドメイン + 「.lightning.force.com/」 ※末尾の”/”をお忘れなきようお願いいたします。 （例） 貴社ドメインが「x-host」の場合は、 「https://x-host.lightning.force.com/」を設定します。
④	個人情報の取り扱いについて	ゲストユーザーによる予約・申込 登録フォームに表示する内容を設定します。 HTML構文で設定してください。 予約・申込 登録フォームの詳細は「【ReserveCast】運用マニュアル」の「6 – 2 – 1．ゲストユーザーによる予約・申込 登録フォーム」を参照ください。

４－３．既存ページレイアウトへのカスタム項目の追加

標準オブジェクトのReserveCastカスタム項目については、適宜、ページレイアウトに追加してください。

	オブジェクト名	ラベル	API参照名	データ型
1	キャンペーン	予約	rcast__Reservation__c	参照関係(予約)
2		予約詳細	rcast__ReservationDetail__c	参照関係(予約詳細)
3	キャンペーンメンバー	予約メンバー	rcast__ReservationMember__c	参照関係(予約メンバー)
4	ケース	エラー履歴	rcast__ErrorHistory__c	ロングテキストエリア(30000)
5		氏名	rcast__FullName_F__c	数式 (テキスト)
6		ReserveCastフラグ	rcast__ReserveCastFlg__c	チェックボックス
7	ユーザー	表示用名前	rcast__DisplayName__c	テキスト(50)

１．お問合せ先

「ReserveCast」に関するお問合せ先

株式会社日本キャスト
ソリューション開発部
E-mail：ss@n-cast.co.jp